



訪問理美容サービスに関する 利用実態調査2021 レポート

2021年12月2日

(株)リクルート
ホットペッパービューティーアカデミー

※ 出版・印刷物等へデータ転載される際には、「(株)リクルート ホットペッパービューティーアカデミー調べ」と明記していただきますようお願い申し上げます。

調査概要	P.2
ケアマネジャー編	P.3
対象者プロフィール	P.4
訪問理美容サービスの認知と利用状況①	P.5
訪問理美容サービスの認知と利用状況②	P.6
訪問理美容サービスの認知と利用状況③	P.7
訪問理美容サービスの利用実態①【施設】	P.8
訪問理美容サービスの利用実態②【施設】	P.9
訪問理美容サービスの利用実態③【施設】	P.10
訪問理美容サービスの利用実態④【施設】	P.11
訪問理美容サービスの利用実態⑤【在宅】	P.12
訪問理美容サービスの利用実態⑥【在宅】	P.13
訪問理美容サービスの利用実態⑦【在宅】	P.14
訪問理美容サービスの利用実態⑧【在宅】	P.15
訪問理美容サービスの利用実態⑨【在宅】	P.16
訪問理美容サービスへの満足度①	P.17
訪問理美容サービスへの満足度②	P.18
訪問理美容サービスへの要望	P.19
理美容室の併用状況①	P.20
理美容室の併用状況②	P.21
訪問理美容サービス非利用者の理美容室利用状況①	P.22
訪問理美容サービス非利用者の理美容室利用状況②	P.23
訪問理美容サービス非利用者の理美容室利用状況③	P.24
非利用者の訪問理美容サービスの利用可能性①	P.25
非利用者の訪問理美容サービスの利用可能性②	P.26
コロナ禍での訪問理美容サービスの利用変化①	P.27
コロナ禍での訪問理美容サービスの利用変化②	P.28
訪問理美容師に行ってほしい感染症対策	P.29
コロナ禍での訪問理美容サービスのイメージ変化	P.30

ご家族編	P.31
対象者プロフィール	P.32
訪問理美容サービスの認知と利用状況①	P.33
訪問理美容サービスの認知と利用状況②	P.34
訪問理美容サービスの認知と利用状況③	P.35
訪問理美容サービスの利用実態①【施設】	P.36
訪問理美容サービスの利用実態②【施設】	P.37
訪問理美容サービスの利用実態③【施設】	P.38
訪問理美容サービスの利用実態④【施設】	P.39
訪問理美容サービスの利用実態⑤【在宅】	P.40
訪問理美容サービスの利用実態⑥【在宅】	P.41
訪問理美容サービスの利用実態⑦【在宅】	P.42
訪問理美容サービスの利用実態⑧【在宅】	P.43
訪問理美容サービスの利用実態⑨【在宅】	P.44
訪問理美容サービスの利用実態⑩【施設・在宅計】	P.45
訪問理美容サービスへの満足度①	P.46
訪問理美容サービスへの満足度②	P.47
訪問理美容サービスへの要望	P.48
理美容室の併用状況①	P.49
理美容室の併用状況②	P.50
訪問理美容サービス非利用者の理美容室利用状況①	P.51
訪問理美容サービス非利用者の理美容室利用状況②	P.52
非利用者の訪問理美容サービスの利用可能性①	P.53
非利用者の訪問理美容サービスの利用可能性②	P.54
コロナ禍での訪問理美容サービスの利用変化①	P.55
コロナ禍での訪問理美容サービスの利用変化②	P.56
訪問理美容師に行ってほしい感染症対策	P.57
コロナ禍での訪問理美容サービスのイメージ変化	P.58

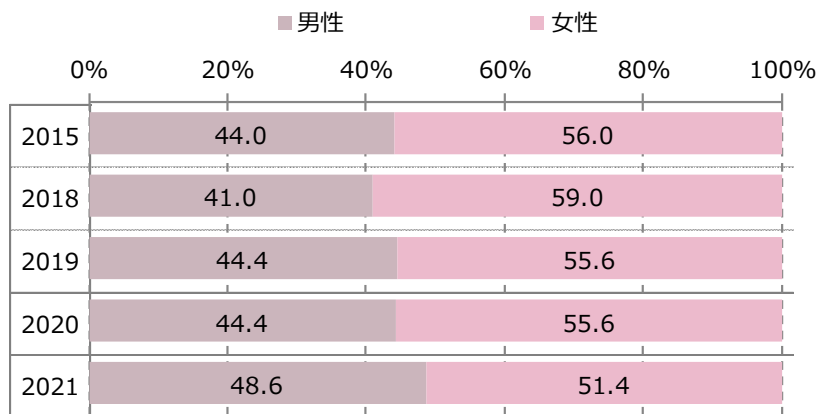
調査目的	▶ 要支援者・要介護者に対する訪問理美容サービスの利用実態把握					
調査手法	▶ インターネット調査（マクロミル アンケートモニター）					
調査エリア	▶ 全国					
回収数		ケアマネージャー	ご家族			TOTAL
			要支援レベル1～2の方と同居されているご家族	要介護レベル1～2の方と同居されているご家族	要介護レベル3～5の方と同居されているご家族	
	2015年	100	200	200	100	600
	2018年	100	200	200	100	600
	2019年	135	470	686	699	1990
	2020年	124	470	734	734	2062
	2021年	107	480	737	737	2061
実査期間	▶ 2021年10月13日(水)～2021年10月20日(水)					



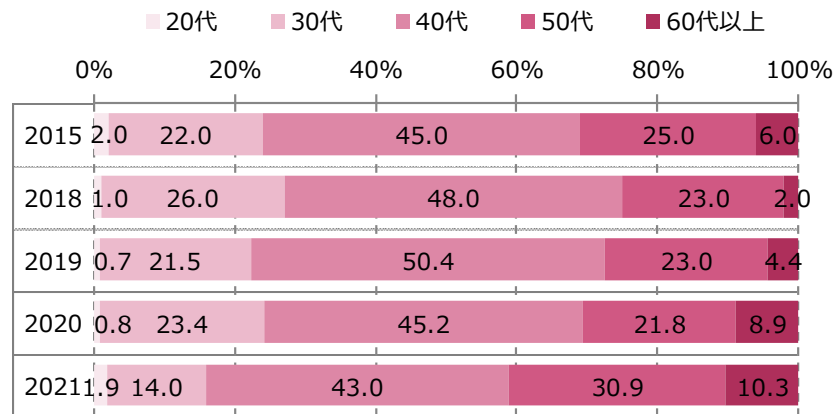
ケアマネージャー編

ケアマネージャー（2015/2018 n=100、2019 n=135、2020 n=124、2021 n=107）

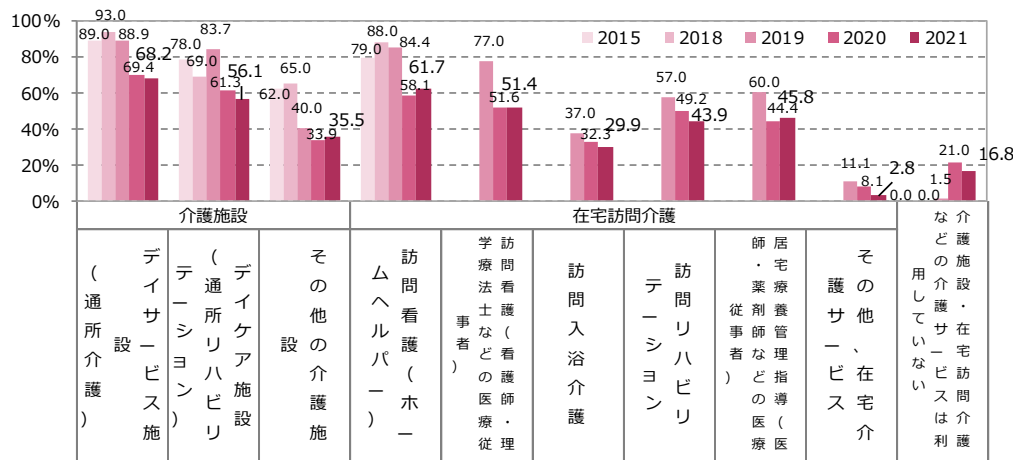
性別



年齢



担当介護支援場所



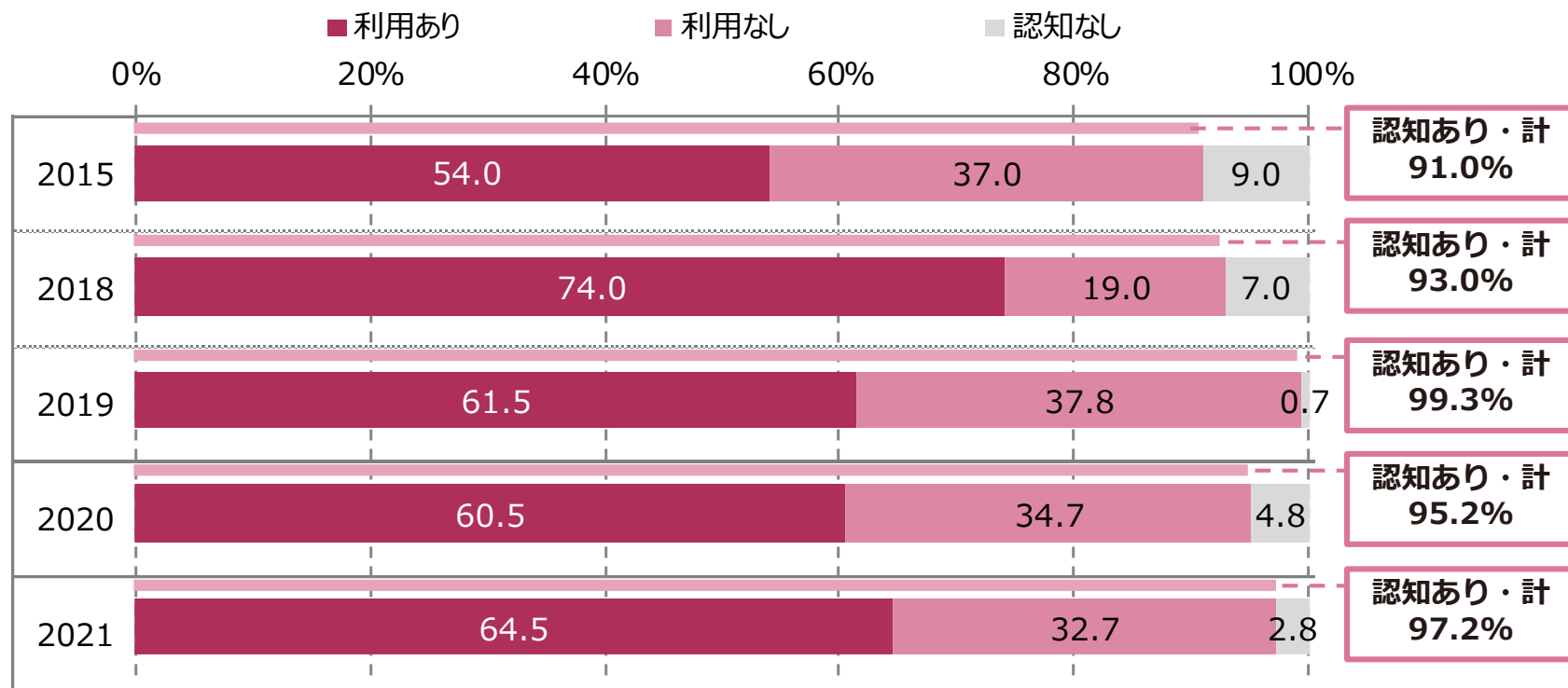
※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

A 訪問理美容サービスの認知と利用状況①

ケア
マネージャー

訪問理美容サービスの認知率は97.2%で、ほぼすべての人が認知している。
自身が担当している要支援者・要介護者の中に訪問理美容サービスを利用している人の割合は64.5%と、2020年をわずかに上回る。

訪問理美容サービスの認知、訪問理美容サービスの利用（Q2、Q4）（2015/2018 n=100、2019 n=135、2020 n=124、2021 n=107）



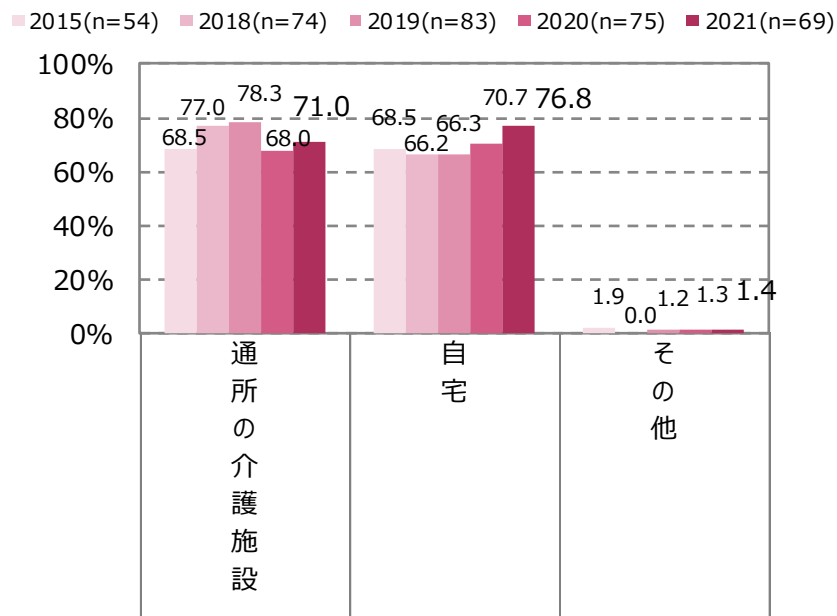
※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

A 訪問理美容サービスの認知と利用状況②

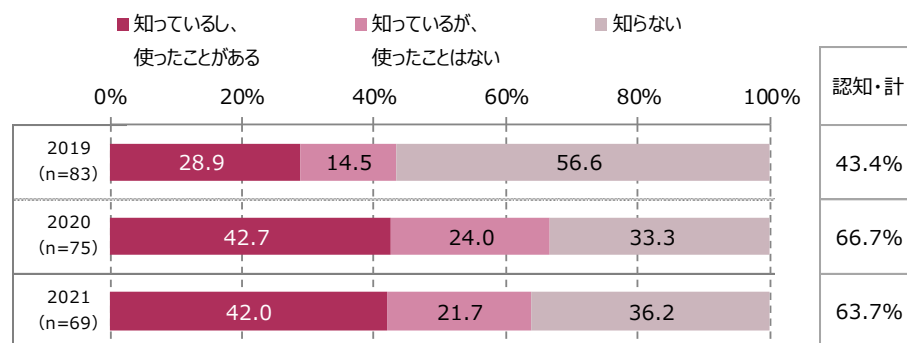
ケア
マネージャー

訪問理美容サービスの利用場所は「自宅」が最多。2020年からやや増加した。
2019年より聴取している理美容チケットの利用率は4割、認知率は6割で、いずれも2020年から横ばい。

訪問理美容サービスの利用場所 (Q5)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)



理美容チケットの認知・利用状況 (Q28)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)

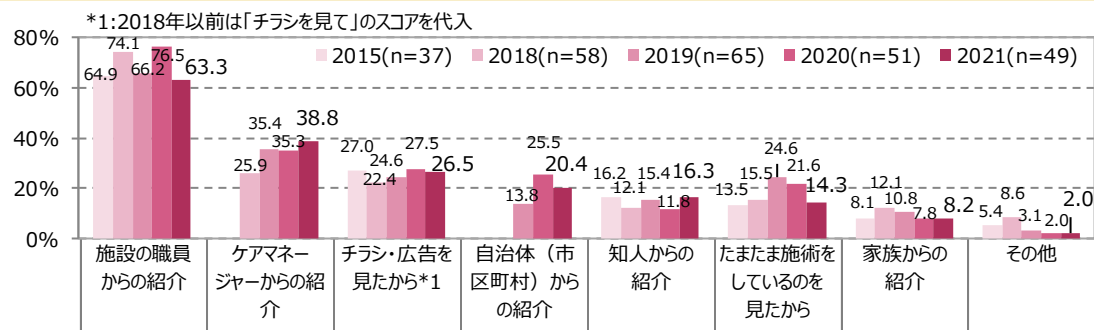


※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

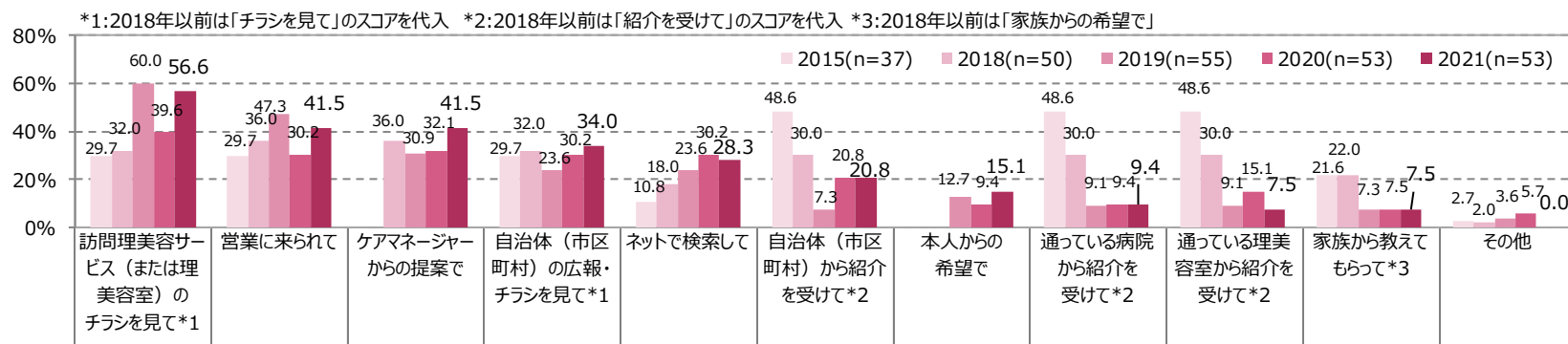
介護施設での利用きっかけは「施設の職員からの紹介」が、在宅での認知きっかけは「訪問理美容サービス（または理美容室）のチラシを見て」がそれぞれトップ。
昨年までは、在宅での認知きっかけとして「ネットで検索して」が増加傾向にあったが、今回は伸び悩んだ。

訪問理美容サービスの利用のきっかけ (Q7、Q8) (※各訪問理美容サービス利用者ベース)

施設で訪問理美容サービスを利用しはじめたきっかけ



在宅での訪問理美容サービスを知ったきっかけ



※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

A 訪問理美容サービスの利用実態①【施設】

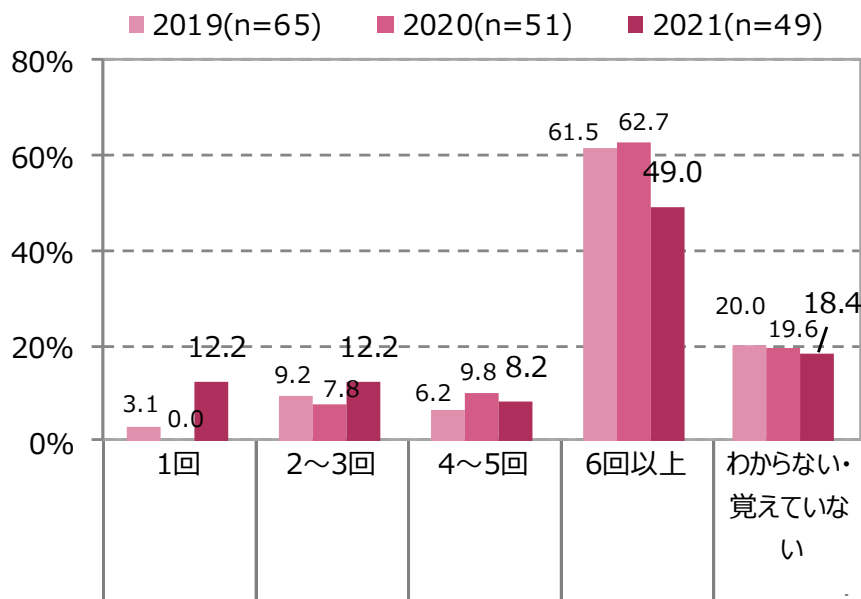
ケア
マネージャー

施設訪問理美容サービスのこれまでの利用回数は、「6回以上」が5割弱で最多。また、「1回」スコアが1割強で、過去調査の中で最も高かった。
利用頻度は「2カ月に1回程度」が減り、「1カ月に1回程度」「3カ月に1回程度」が増加し、ばらつきがみられる。

【施設】

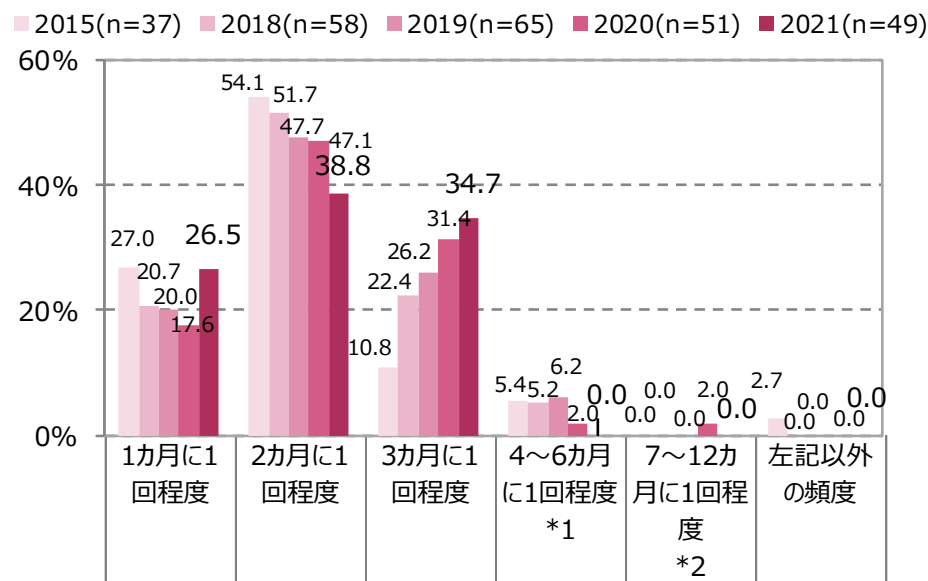
(※施設訪問理美容サービス利用者ベース)

これまでの利用回数 (Q6_1)



利用頻度 (Q14_1)

*1:2018年以前は「半年に1回」 *2:2018年以前は「1年に1回」



※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

A 訪問理美容サービスの利用実態②【施設】

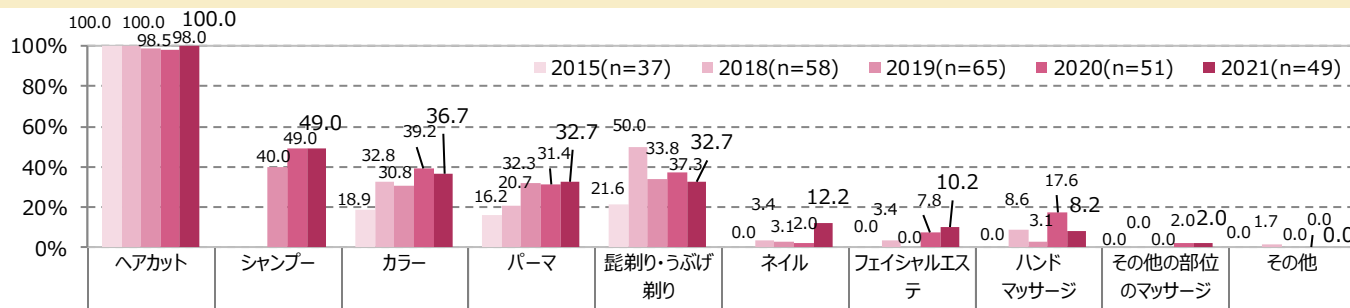
ケア
マネージャー

利用したことのあるメニューをみると、「ヘアカット」は全員が経験している。次いで「シャンプー」「カラー」「パーマ」「髭剃り・うぶげ剃り」が3～5割で続く。
施設訪問理美容サービスのカット料金は「～2,000円」が約半数を占め、平均は1,612円で過去最も低い。かけてもよい金額の平均は1,755円と、かけている金額よりも143円上回った。

【施設】

(※施設訪問理美容サービス利用者ベース)

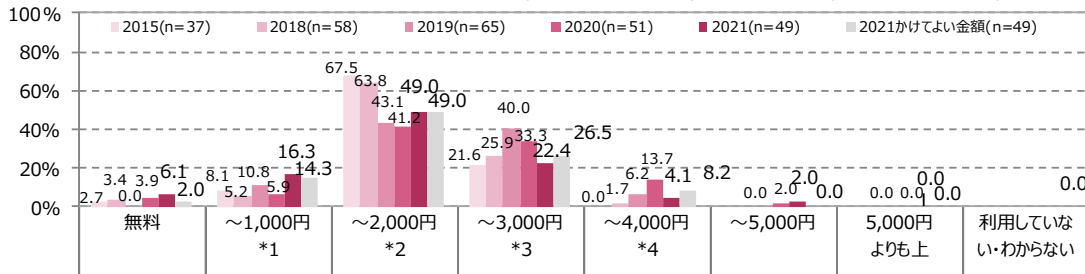
利用したことのあるメニュー (Q12_1)



※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

利用あたりのカット料金とかけてもよいカット料金 (Q10_1、Q11_1)

2018年以前は右記のスコアを代入 *1:「500円以下」+「1,000円前後」 *2:「1,500円前後」+「2,000円前後」 *3:「2,500円前後」+「3,000円前後」 *4:「3,500円以上」



①利用1回あたり料金

2015年 平均 1,851円
2018年 平均 1,948円
2019年 平均 1,915円
2020年 平均 2,049円
2021年 平均 1,612円

②：利用1回あたりにかけてよい料金

2021年 平均 1,755円

③：②-①の差分

2021年 +143円

※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

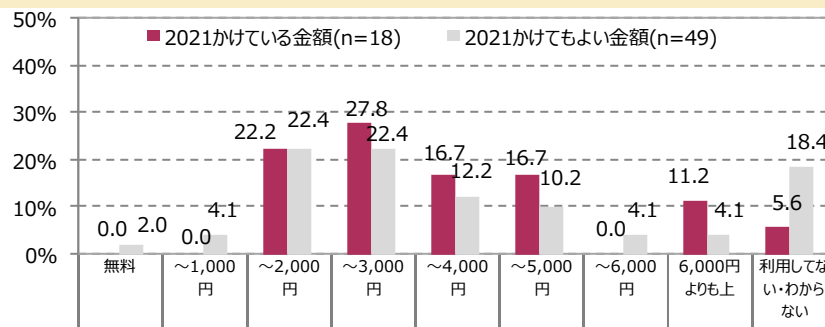
※「利用していない・わからない」はかけてよい金額のみ表示

施設訪問理美容サービスのカラー利用者の平均金額は3,500円。（n < 30のため参考値）
かけてもよい平均金額は2,813円と、利用者の平均金額を687円下回る。
施設訪問理美容サービスのパーマ利用者の平均金額は4,984円。（n < 30のため参考値）
かけてもよい平均金額は3,886円と、利用者の平均金額を1,098円下回る。

【施設】

（※施設訪問理美容サービス利用者ベース）

利用あたりのカラー料金とかけてもよいカラー料金（Q10_3、Q11_3）

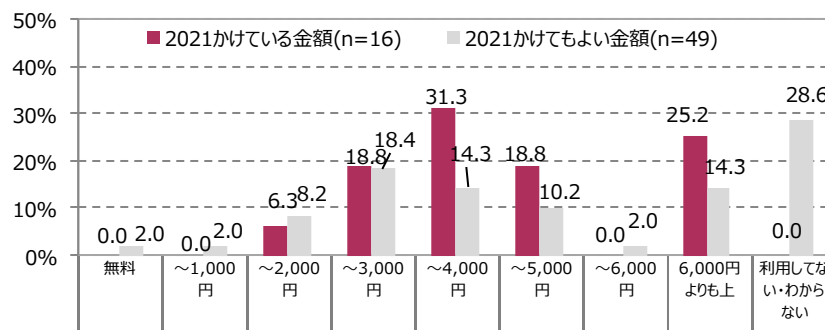


①：利用1回あたり料金
平均 3,500円

②：利用1回あたりにかけてよい料金
平均 2,813円

③：②-①の差分
-687円

利用あたりのパーマ料金とかけてもよいパーマ料金（Q10_5、Q11_5）



①：利用1回あたり料金
平均 4,984円

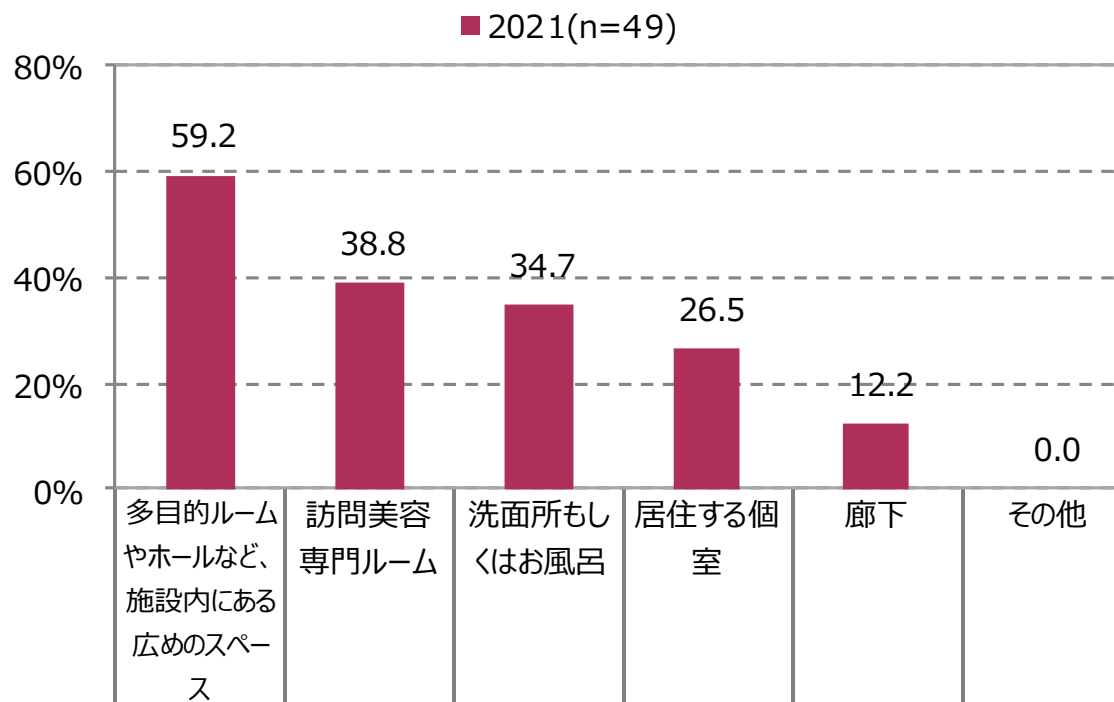
②：利用1回あたりにかけてよい料金
平均 3,886円

③：①-②の差分
-1,098円

※ n < 30のスコアは参考値 ※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

施設訪問理美容サービスの施術場所として「多目的ルームやホールなど、施設内にある広めのスペース」が約6割と最も高く、「訪問美容専門ルーム」「洗面所もしくはお風呂」が3割台で続く。

施術場所 (Q15_1)
(※施設訪問理美容サービス利用者ベース)



※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

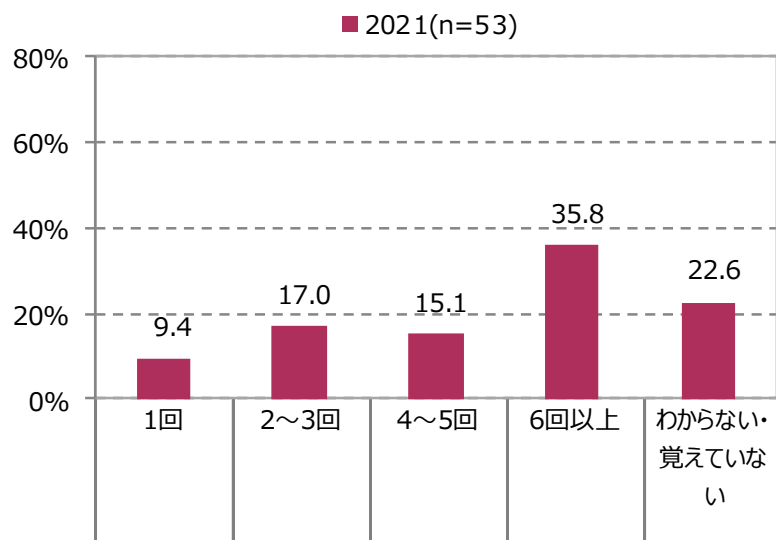
※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

在宅訪問理美容サービスの利用回数は「6回以上」が3割台半ばで最多。
利用頻度は、「2カ月に1回程度」「3カ月に1回程度」がともに3割半ばを占める。

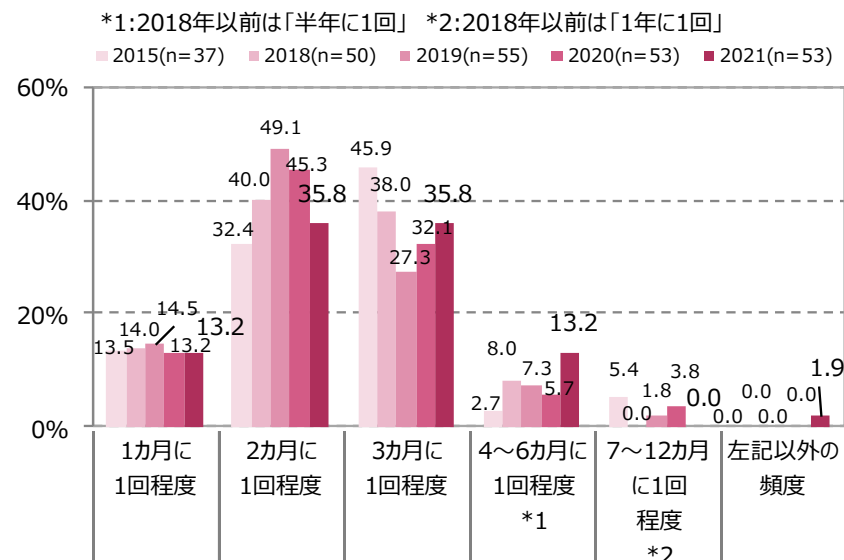
【在宅】

(※在宅訪問理美容サービス利用者ベース)

これまでの利用回数 (Q6_2)



利用頻度 (Q14_2)



※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

A 訪問理美容サービスの利用実態⑥【在宅】

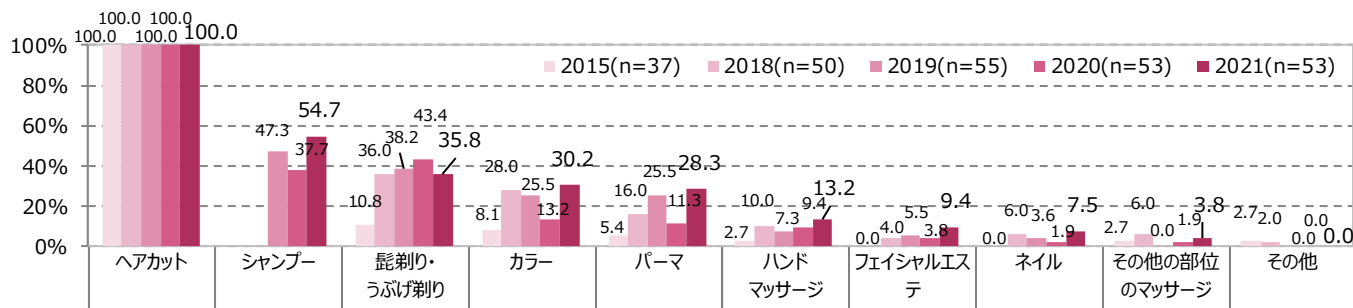
ケア
マネージャー

利用したことのあるメニューで「ヘアカット」の利用率はいずれの年度でも100%。今回は、「シャンプー」が半数を超えた。
在宅訪問理美容サービスの価格は「～3,000円」が3割半ばで最も多く、平均額は2,415円。「～4,000円」の高価格帯が増加傾向にある。また、かけてもよい金額の平均は2,406円で、利用者の平均金額とほぼ同金額。

【在宅】

(※在宅訪問理美容サービス利用者ベース)

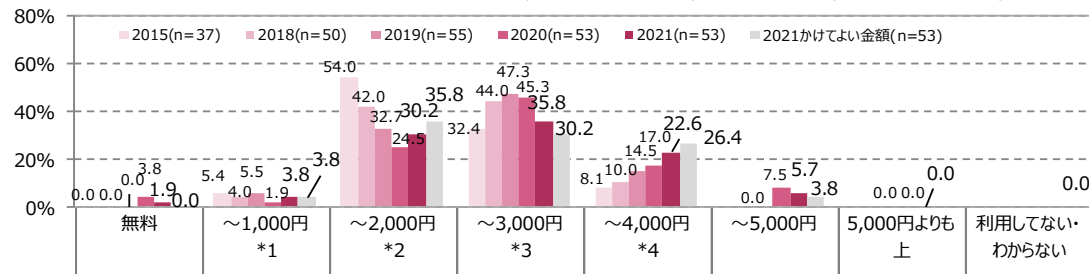
利用したことのあるメニュー (Q12_3)



※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

利用あたりのカット料金とかけてもよいカット料金 (Q10_2, Q11_2)

2018年以前は右記のスコアを代入 *1:「500円以下」+「1,000円前後」 *2:「1,500円前後」+「2,000円前後」 *3:「2,500円前後」+「3,000円前後」 *4:「3,500円以上」



①：1回あたり料金

2015年 平均 2,270円
2018年 平均 2,380円
2019年 平均 2,209円
2020年 平均 2,443円
2021年 平均 2,415円

②：利用1回あたりにかけてよい料金
2021年 平均 2,406円

③：②-①の差分
2021年 -9円

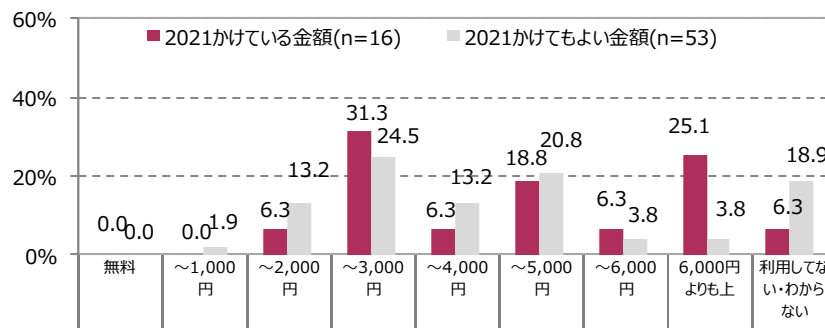
※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります
※「利用していない・わからない」はかけてよい金額のみ表示

在宅訪問理美容サービスのカラー利用者の平均金額は4,767円。（n < 30のため参考値）
かけてもよい平均金額は3,360円と、利用者の平均金額を1,407円下回る。
在宅訪問理美容サービスのパーマ利用者の平均金額は6,483円。（n < 30のため参考値）
かけてもよい平均金額は4,519円と、利用者の平均金額を1,964円下回る。

【在宅】

（※在宅訪問理美容サービス利用者ベース）

利用あたりのカラー料金とかけてもよいカラー料金（Q10_4、Q11_4）

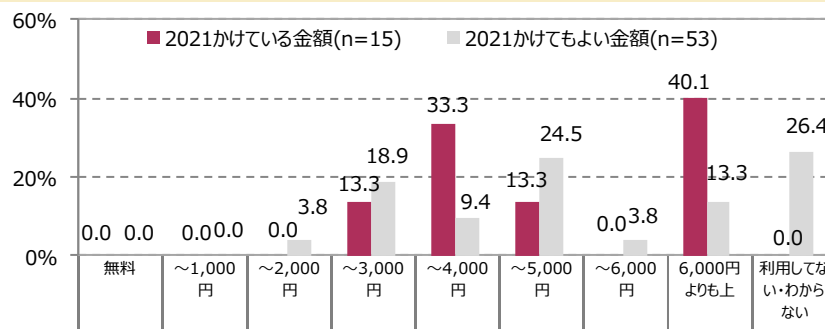


①：利用1回あたり料金
平均 4,767円

②：利用1回あたりにかけてよい料金
平均 3,360円

③：②-①の差分
-1,407円

利用あたりのパーマ料金とかけてもよいパーマ料金（Q10_6、Q11_6）



①：利用1回あたり料金
平均 6,483円

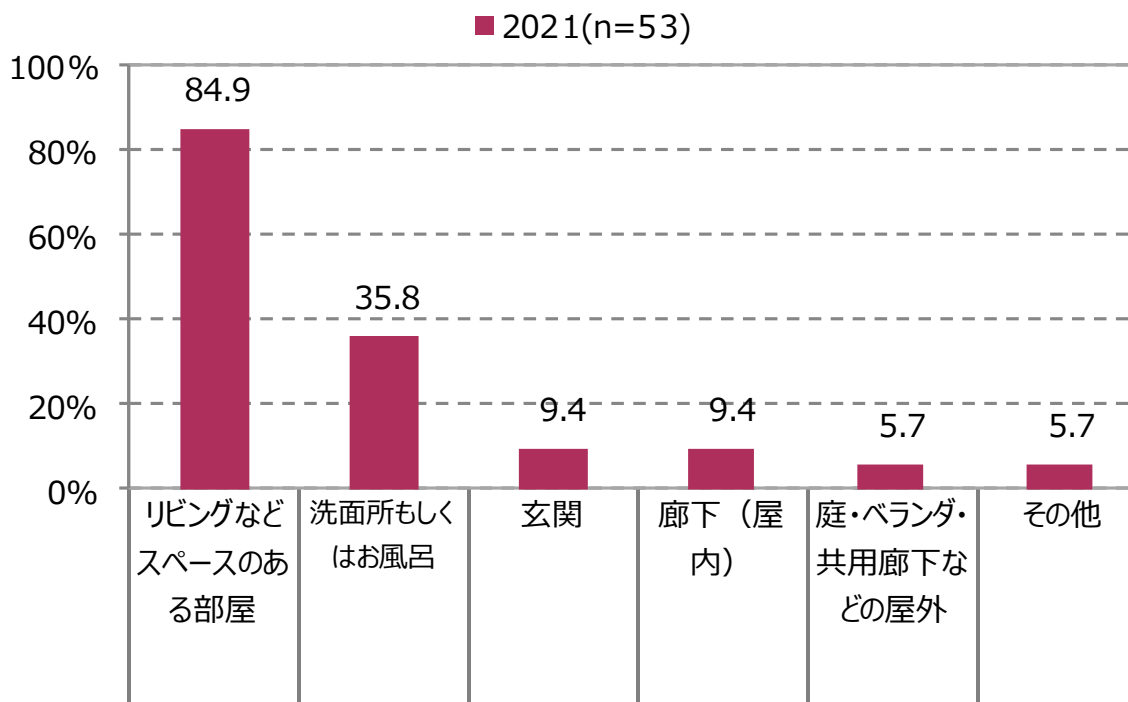
②：利用1回あたりにかけてよい料金
平均 4,519円

③：①-②の差分
-1,964円

※ n < 30のスコアは参考値 ※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

在宅訪問理美容サービスの施術場所として「リビングなどスペースのある部屋」が約8割と最も高く、「洗面所もしくはお風呂」が3割台で続く。

施術場所 (Q15_2)
(※在宅訪問理美容サービス利用者ベース)

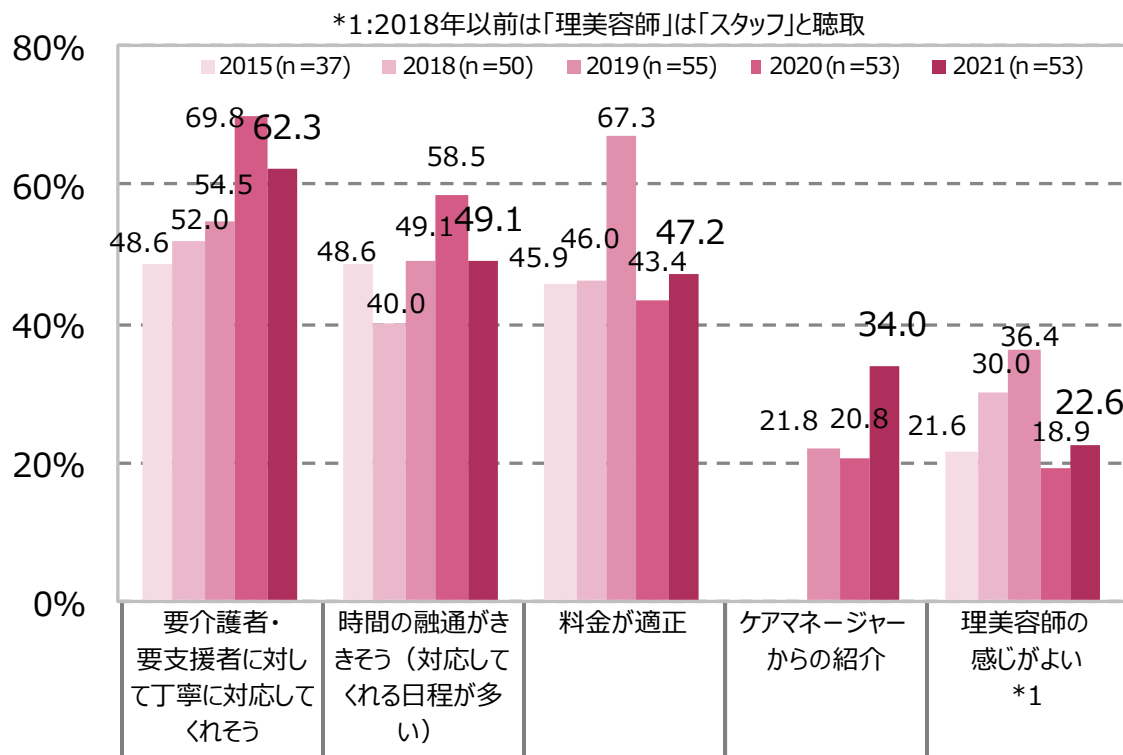


※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

サービス会社を選んだ理由として「要介護者・要支援者に対して丁寧に対応してくれそう」が最も高く、次いで「時間の融通がききそう（対応してくれる日程が多い）」「料金が適正」が続く。
「ケアマネージャーからの紹介」が3割半ばで、2021年度大幅に高まった。

サービス会社を選んだ理由・TOP5 (Q9)
(※在宅訪問理美容サービス利用者ベース)



※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

A 訪問理美容サービスへの満足度①

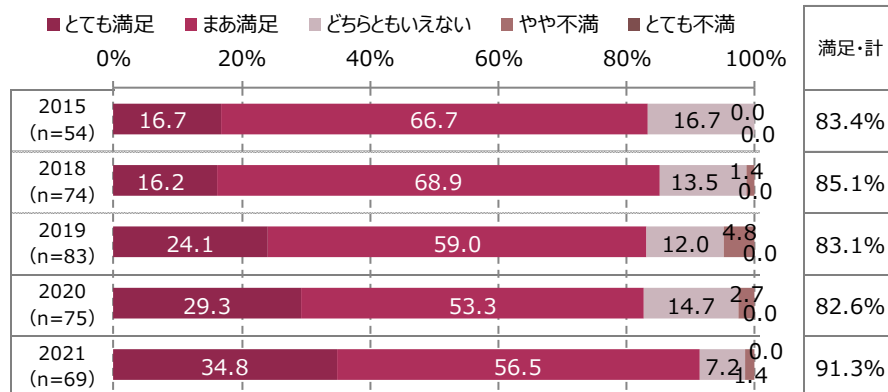
ケア
マネージャー

約9割がサービスに満足しており、満足度は高い。また、2018年以降は「とても満足」と強い満足感を得ている層が増加傾向にある。

サービスを受けた後の変化は「笑顔になる」が約8割で最も高い。

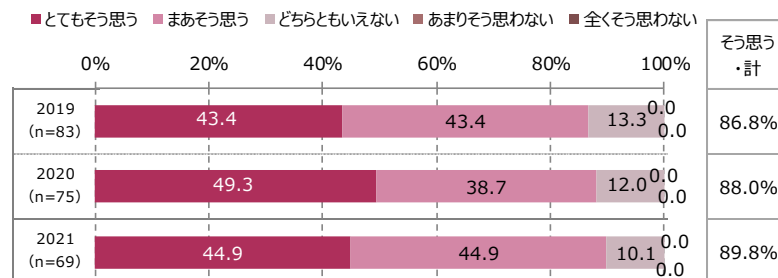
サービスが被介護者に良い効果を与えていると思う人は約9割である。

サービスの満足度 (Q16)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)

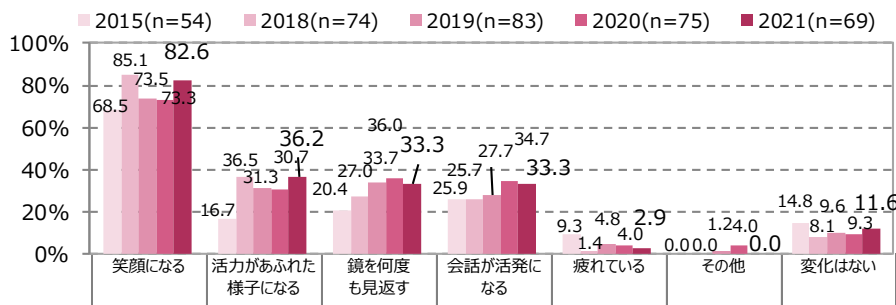


効果実感 (Q21)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)

Q.訪問理美容サービスを利用することは、あなたが支援・介護を提供されている方に何かしらの良い効果を与えていると思いますか。



サービスを受けた後の変化 (Q20)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)



※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

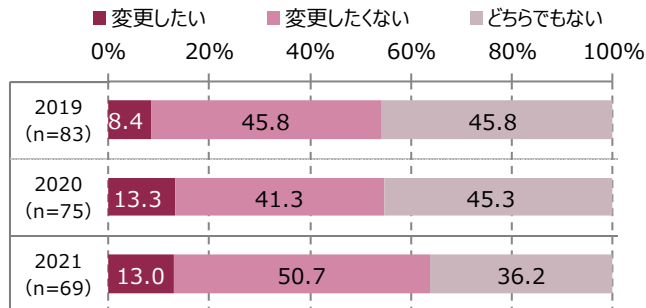


訪問理美容サービスへの満足度②

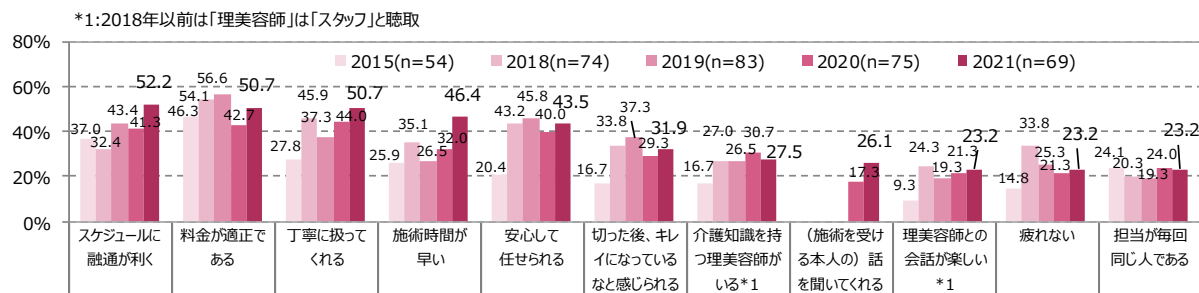
ケア
マネージャー

利用会社を「変更したくない」人が過半数を占めており、基本的には今の会社で満足している様子。
満足ポイントは、「スケジュールに融通が利く」「料金が適正である」「丁寧に扱ってくれる」が5割台で上位にあがる。
不満ポイントでは「料金が高い」「自分の付き添いが必要である」「スケジュールに融通が利かない」「カウンセリングをしてくれない・不十分である」が1割を超えて高め。

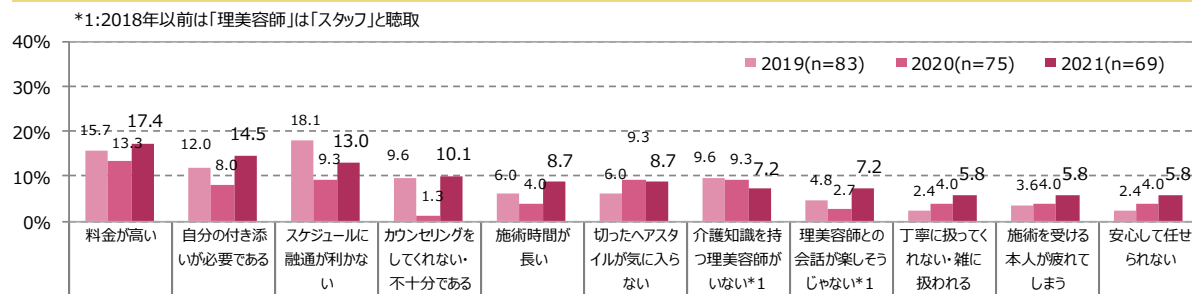
利用会社の変更意向 (Q19) (※訪問理美容サービス利用者ベース)



満足ポイント・TOP10 (Q17) (※訪問理美容サービス利用者ベース)



不満ポイント (Q18) (※訪問理美容サービス利用者ベース)



※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート
※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

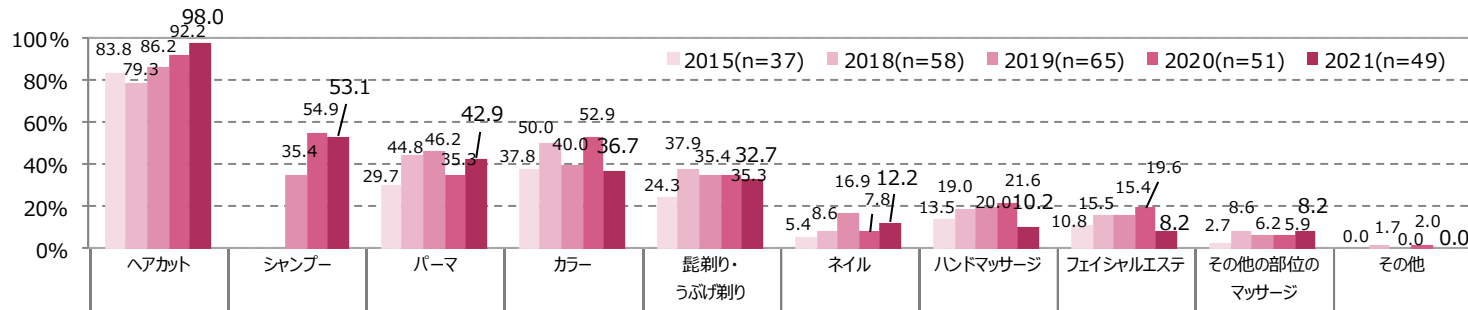
※不満ポイントは2021年で5.0%以上のものを掲載



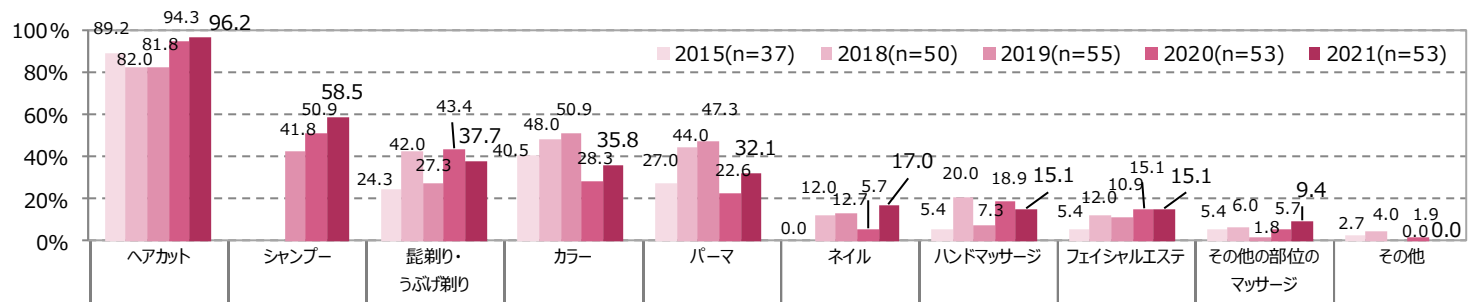
今後利用してみたいメニューは、過去調査と同様に施設・在宅ともに「ヘアカット」が最多。
在宅と比べて、施設での「パーマ」の利用意向が高い。

今後利用してみたいメニュー (Q12_2,4)
(※各訪問理美容サービス利用者ベース)

施設で利用したいメニュー



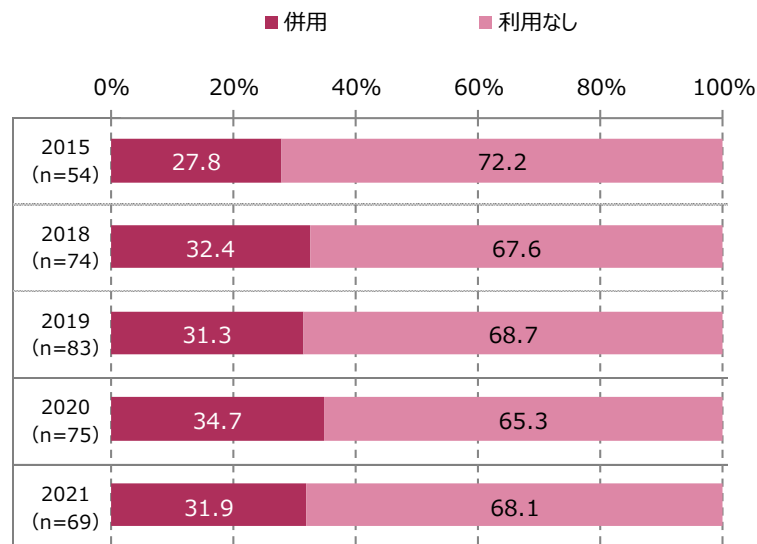
在宅で利用したいメニュー



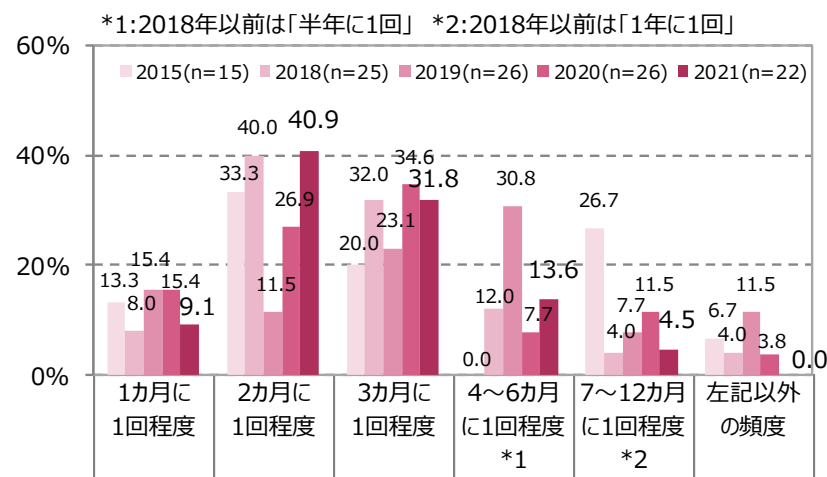
※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート
※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

理美容室の併用は3割台で、経年での変化は特にはない。
併用者の理美容室利用頻度は「2カ月に1回程度」が最も多い。（n < 30のため参考値）

理美容室の併用状況 (Q13)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)



理美容室利用頻度 (Q14_3)
(※訪問理美容サービスと理美容室併用者ベース)



※ n < 30のスコアは参考値

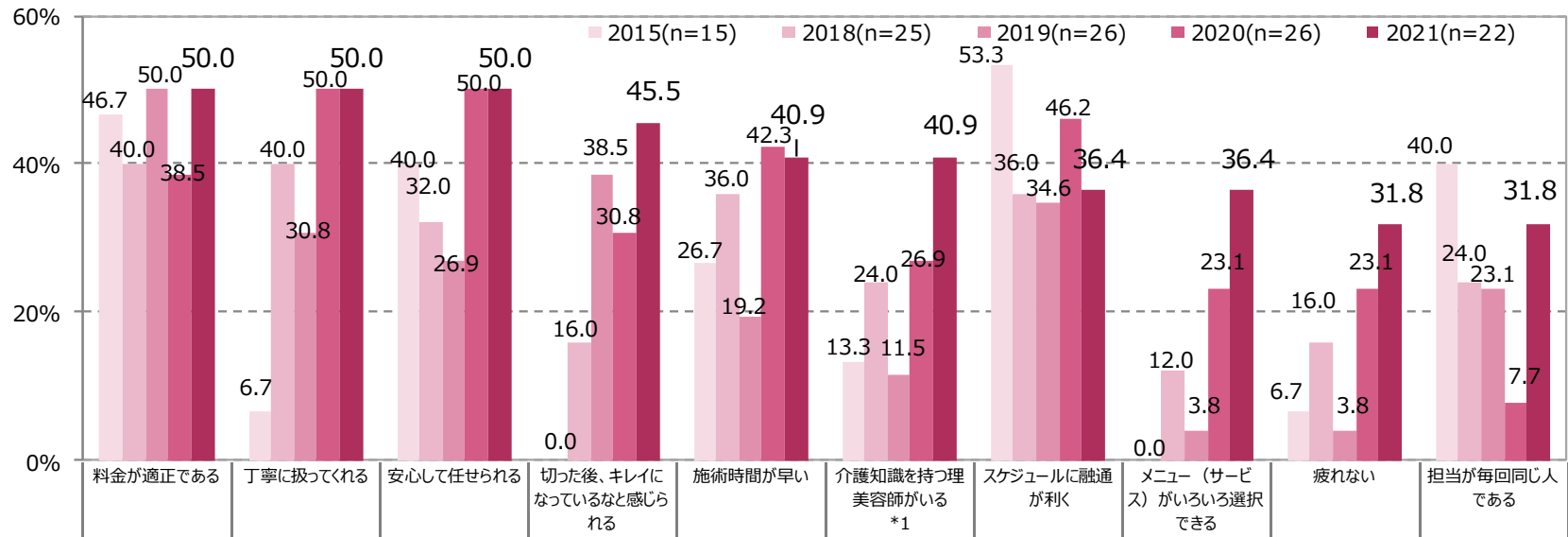
※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります



理美容室の満足ポイントは「料金が適正である」「丁寧に扱ってくれる」「安心して任せられる」が最多。（n < 30のため参考値）

理美容室の満足ポイント・TOP10 (Q23) (※訪問理美容サービスと理美容室併用者ベース)

*1:2018年以前は「理美容師」は「スタッフ」と聴取



※ n < 30のスコアは参考値

※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

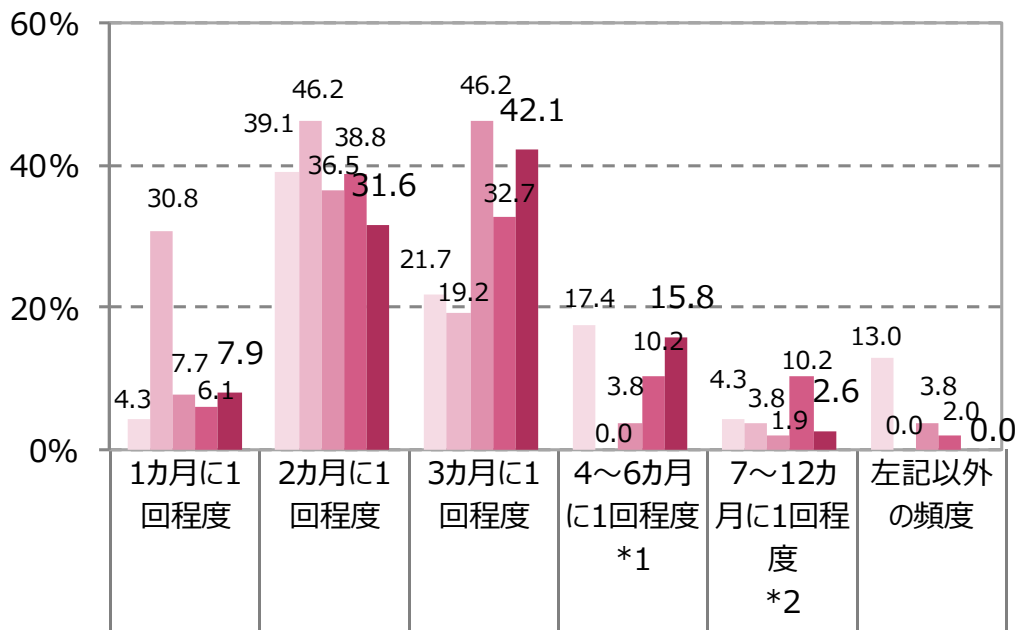
※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

訪問理美容サービス非利用者のヘアカット頻度は「3カ月に1回程度」「4～6カ月に1回程度」が増加、「2カ月に1回程度」が減少で、全体でみると低下傾向にある。

ヘアカット頻度 (Q22)
(※訪問理美容サービス非利用者ベース)

*1:2018年以前は「半年に1回」 *2:2018年以前は「1年に1回」

2015(n=46) 2018(n=26) 2019(n=52) 2020(n=49) 2021(n=38)



※ n < 30のスコアは参考値

※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

A 訪問理美容サービス非利用者の理美容室利用状況②

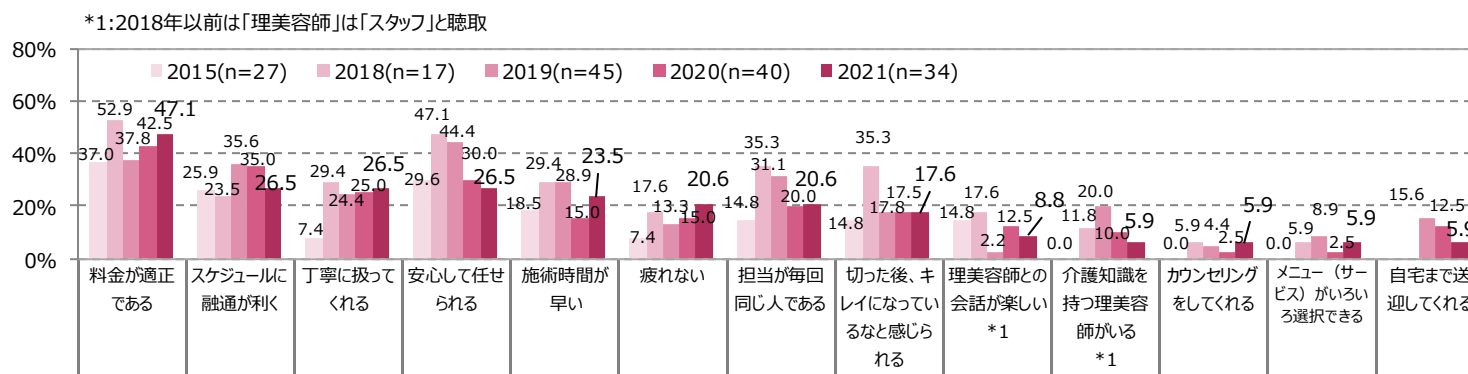
ケア
マネージャー

理美容室の満足ポイントは「料金が適正である」が最多。

理美容室で困っていることでは「理美容室まで行くのが疲れる」が最多。2020年に比べ項目全般でスコアが増加した。

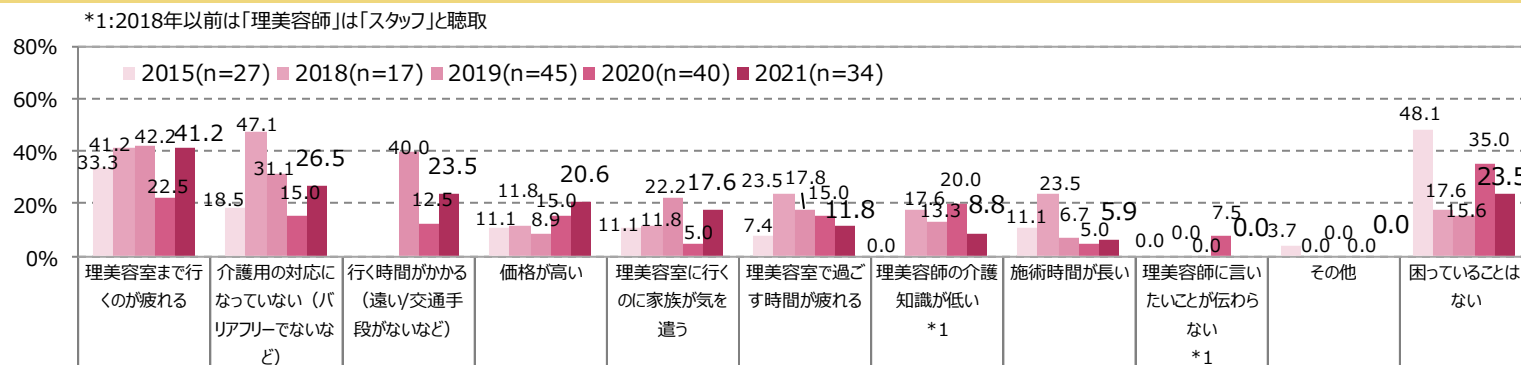
理美容室の満足ポイント・TOP10 (Q23)

(※訪問理美容非利用かつ理美容室利用ベース)



理美容室で困っていること (Q24)

(※訪問理美容非利用かつ理美容室利用ベース)

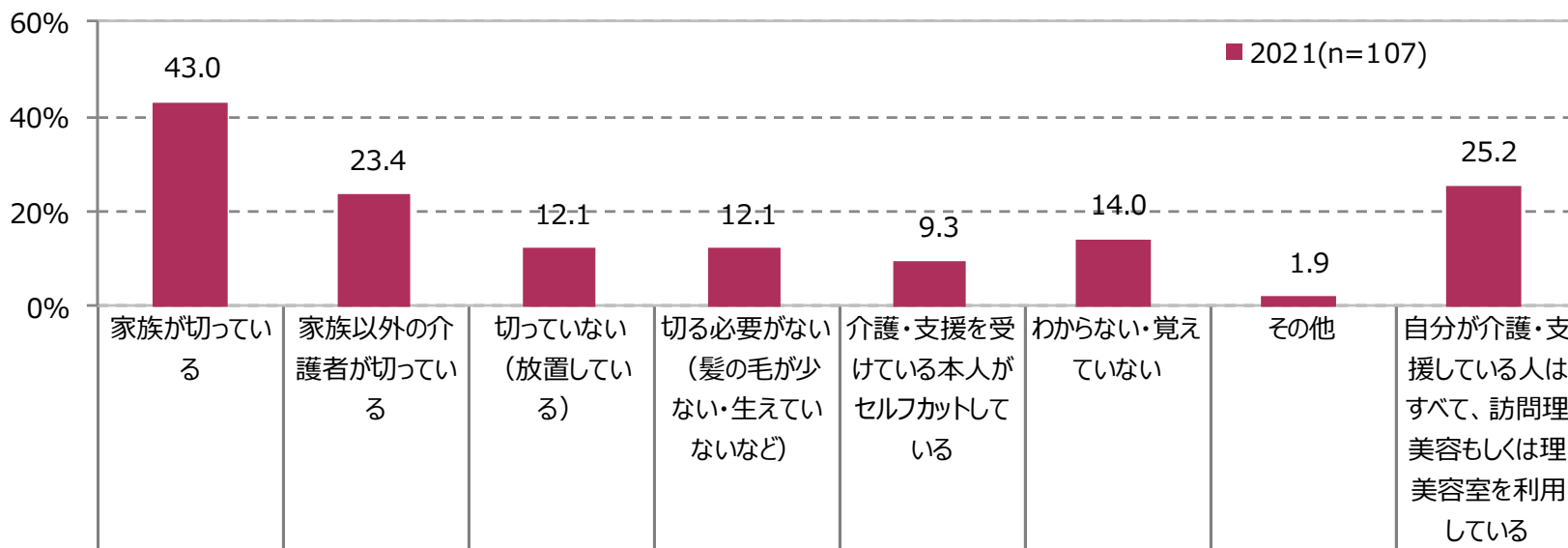


A 訪問理美容サービス非利用者の理美容室利用状況③

ケア
マネージャー

ヘアカット状況をみると、「家族が切っている」が4割強で最多。
次いで「家族以外の介護者が切っている」が2割強で続く。
4人にひとりが「自分が介護・支援している人はすべて、訪問理美容もしくは理美容室を利用している」と回答。

訪問理美容非利用かつ理美容室非利用者のカット状況 (Q25)
(※ケアマネージャー全体ベース)



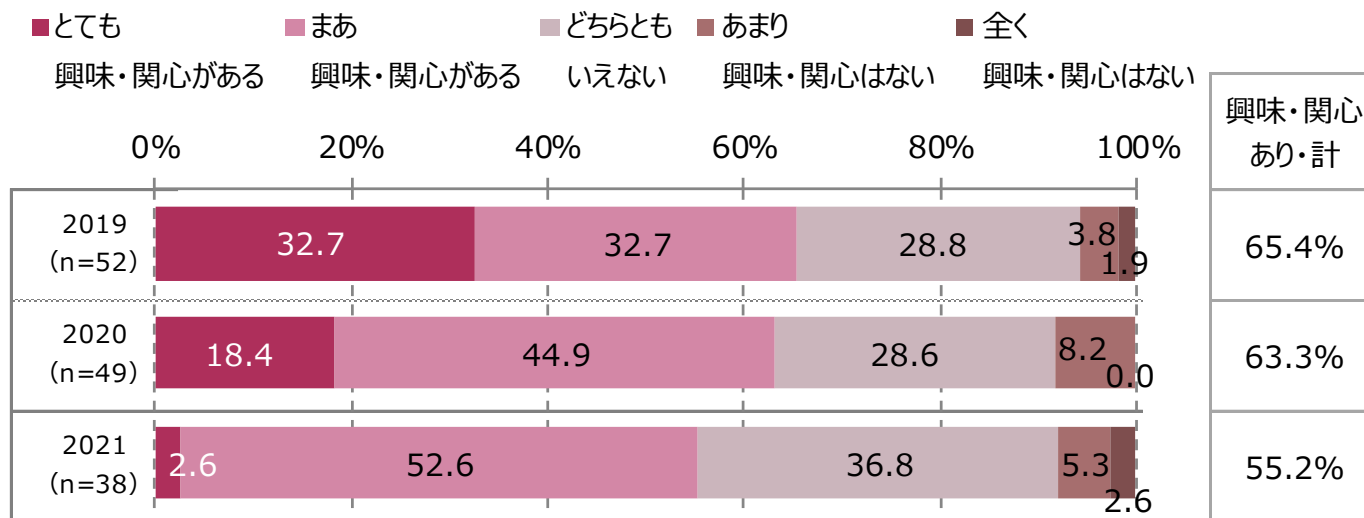
※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート
※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

A 非利用者の訪問理美容サービスの利用可能性①

ケア
マネージャー

訪問理美容サービスの非利用者のうち、要介護・要支援者ご本人が理美容・身だしなみへの興味・関心がある人は5割台半ばと、2020年から減少した。特に「とても興味・関心がある」の減少が顕著。

ご本人の理美容・身だしなみへの興味 (Q30)
(※訪問理美容サービス非利用者ベース)



※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

A 非利用者の訪問理美容サービスの利用可能性②

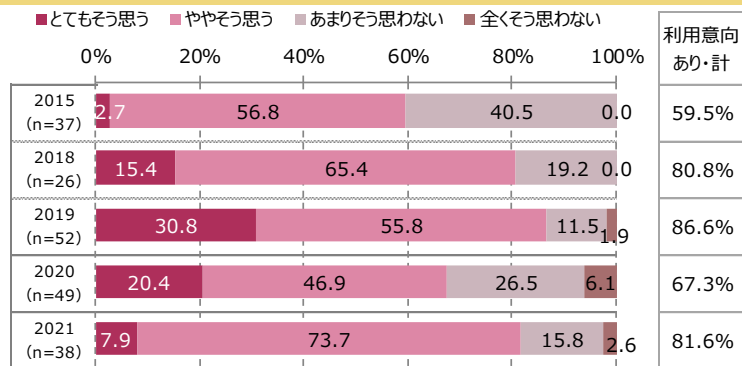
ケア
マネージャー

訪問理美容サービス非利用者のうち、「利用意向あり・計」は2020年に比べ大幅に増加し、今回は81.6%。

理美容チケットの「認知・計」は6割と、2020年に比べ増加。

訪問理美容サービス利用意向 (Q26)

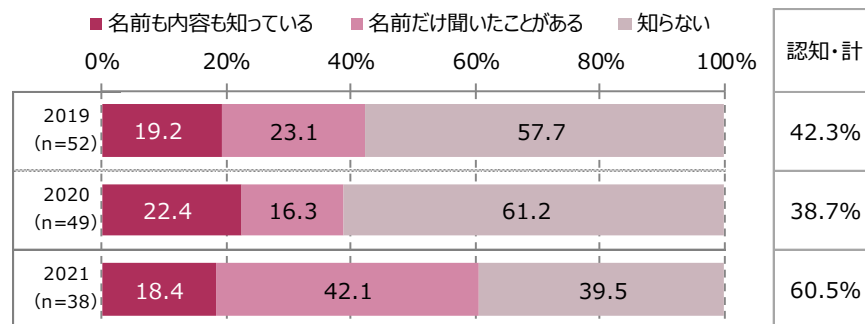
(※訪問理美容サービス非利用者ベース)



※2015年は訪問理美容サービスについて認知かつ非利用者ベース

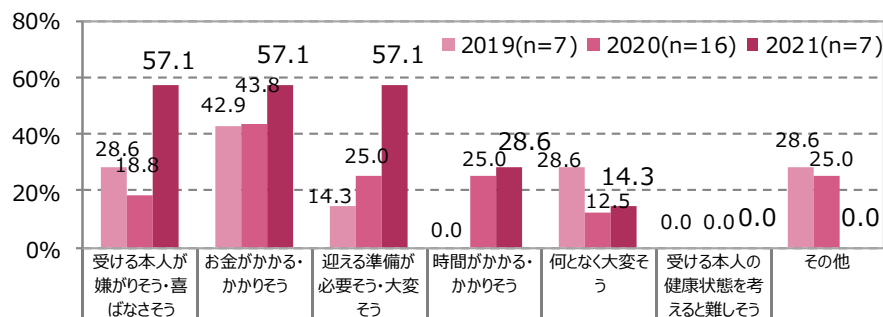
理美容チケットの認知 (Q29)

(※訪問理美容サービス非利用者ベース)



訪問理美容サービス利用意向なしの理由 (Q27)

(※訪問理美容サービス非利用かつ利用意向なしベース)



※ n < 30 のスコアは参考値

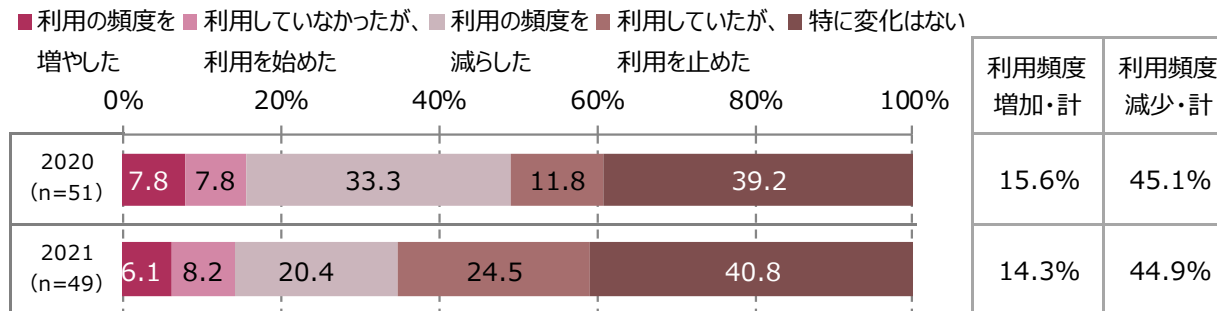
※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

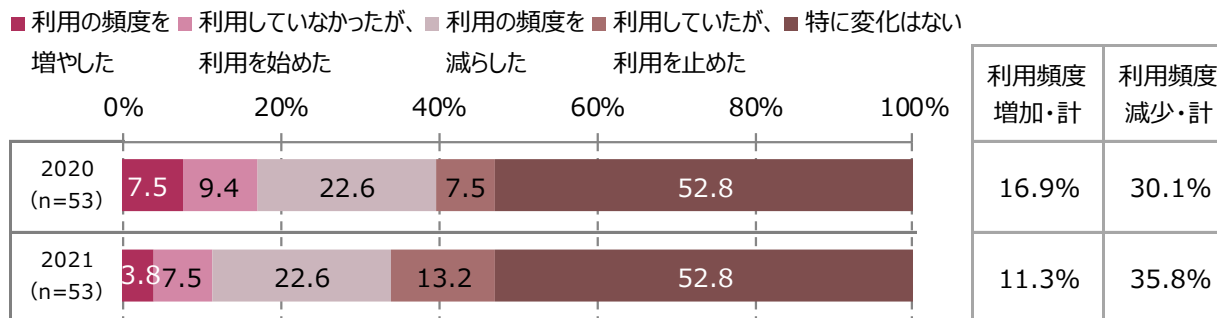
2020年と同様に、施設・在宅のいずれも訪問理美容サービスの「利用頻度減少・計」が「利用頻度増加・計」を上回った。

コロナ禍における訪問理美容サービスの利用変化 (Q32_1,2) (※各訪問理美容サービス利用者ベース)

施設でのサービス利用変化



在宅でのサービス利用変化

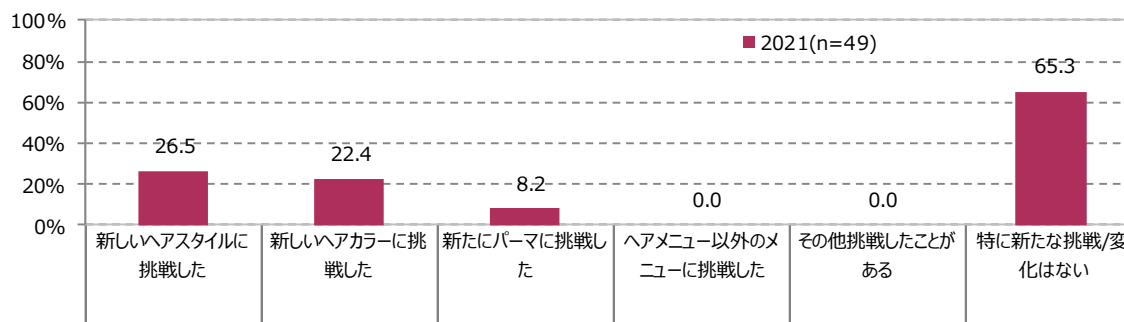


※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

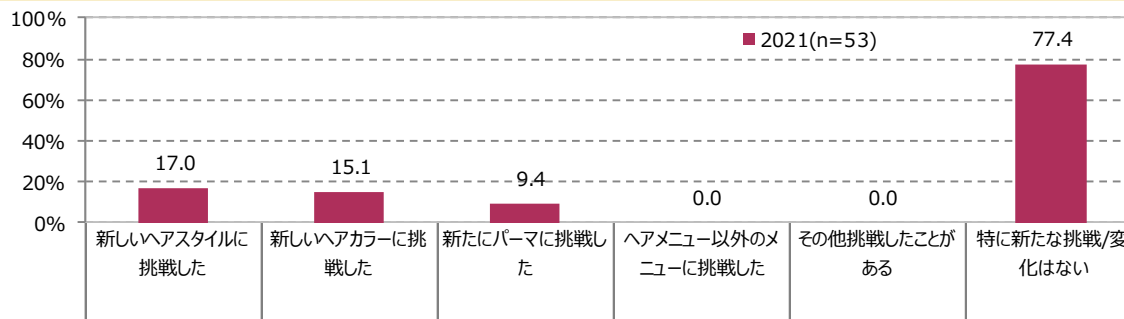
施設、在宅のいずれも「特に新たな挑戦/変化はない」が最多、「新しいヘアスタイルに挑戦した」「新しいヘアカラーに挑戦した」が2割前後。

コロナ禍をきっかけに訪問理美容サービスで挑戦したこと (Q33_1,2) (※各訪問理美容サービス利用者ベース)

施設サービスで挑戦したこと



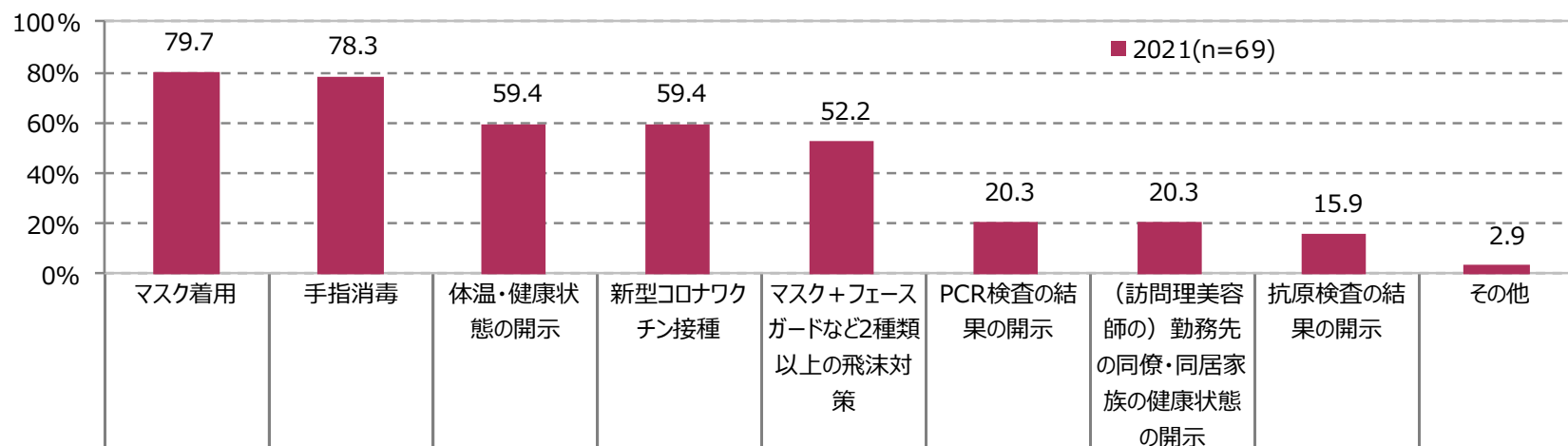
在宅サービスで挑戦したこと



※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート
※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

訪問理美容師に行ってほしい感染症対策として「マスク着用」「手指消毒」が8割弱を占める。そのほか「体温・健康状態の開示」「新型コロナワクチン接種」「マスク＋フェースガードなど2種類以上の飛沫対策」が5割台となっている。

訪問理美容師に行ってほしい感染症対策 (Q31)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)



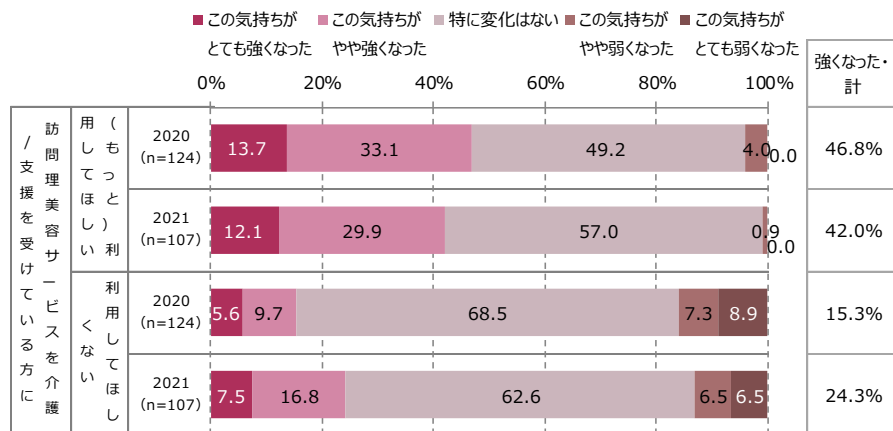
※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート
※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります

A コロナ禍での訪問理美容サービスのイメージ変化

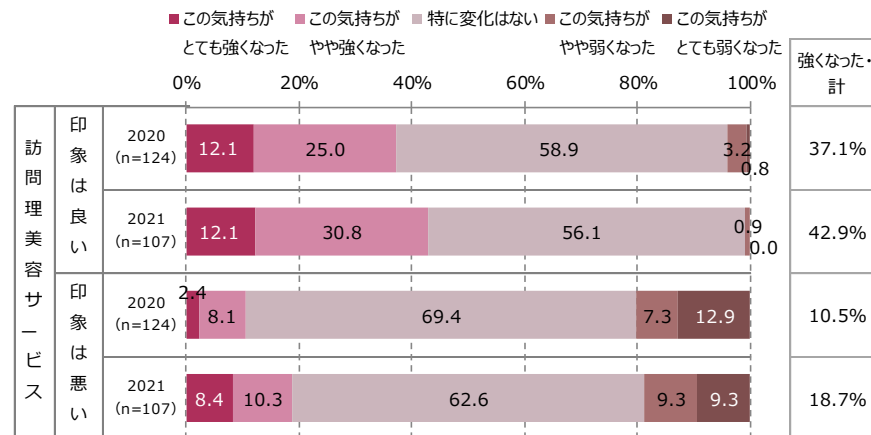
ケア
マネージャー

2020年に比べ、コロナ禍での訪問理美容サービスを、介護／支援を受けている方に「利用してほしい」人の比率が減少し、「利用してほしくない」人の比率が増加した。
訪問理美容サービスの「印象は良い」「印象は悪い」は、ともに増加し、印象が明確である人が増えた様子。

コロナ禍における訪問理美容サービス利用要望 (Q34_1,2)
(※ケアマネージャー全体ベース)



コロナ禍における訪問理美容サービスの印象変化 (Q34_3,4)
(※ケアマネージャー全体ベース)



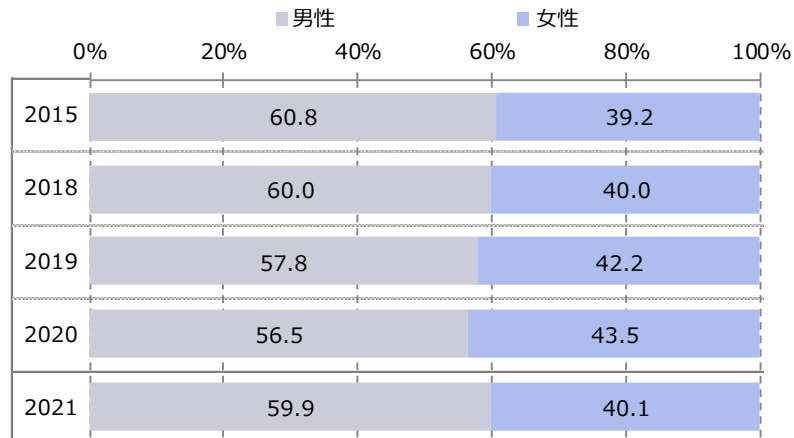
※ケアマネージャーは、複数の方を担当している場合があります



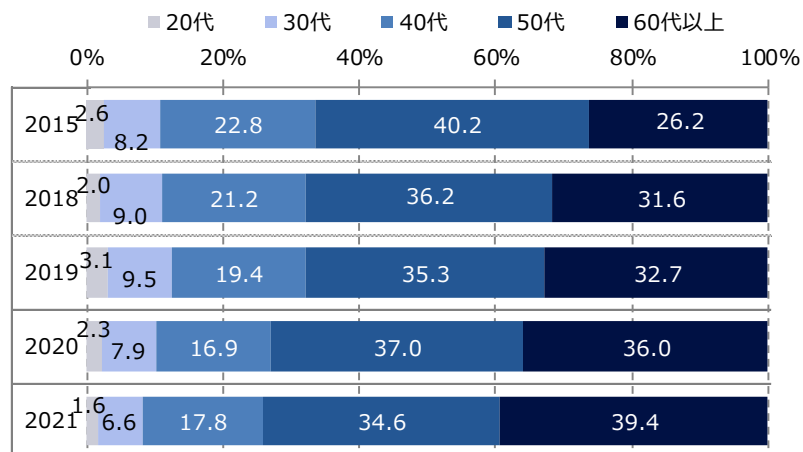
ご家族編

要支援・要介護者と同居されているご家族（2015/2018 n=500、2019 n=1,855、2020 n=1,938、2021 n=1,954）

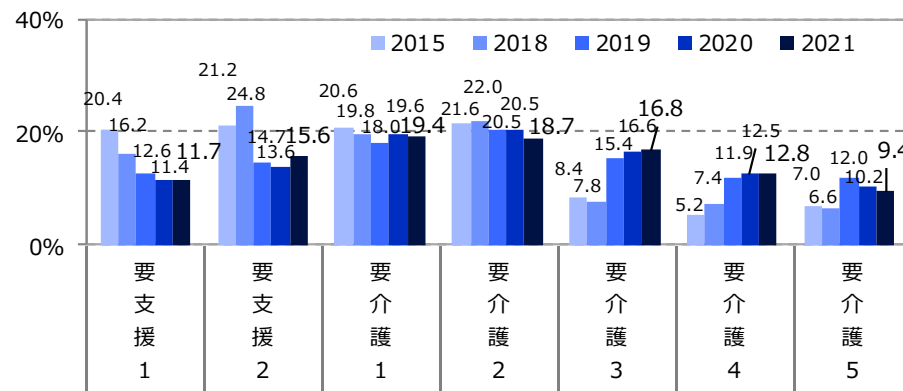
性別



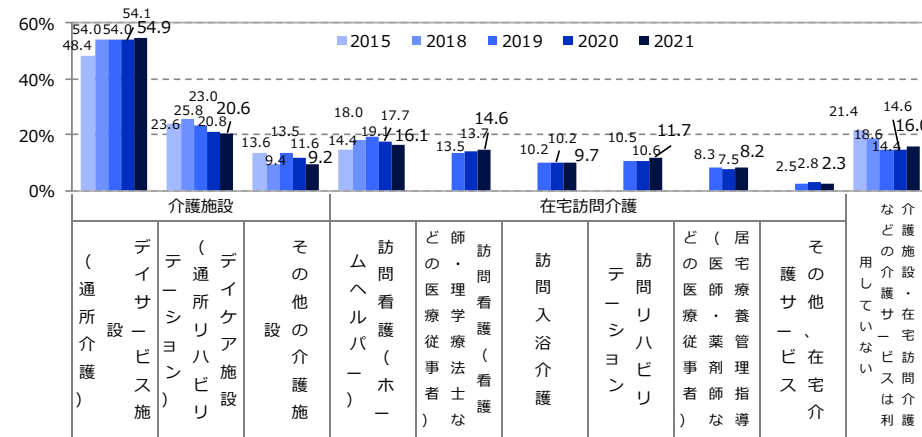
年齢



担当介護レベル

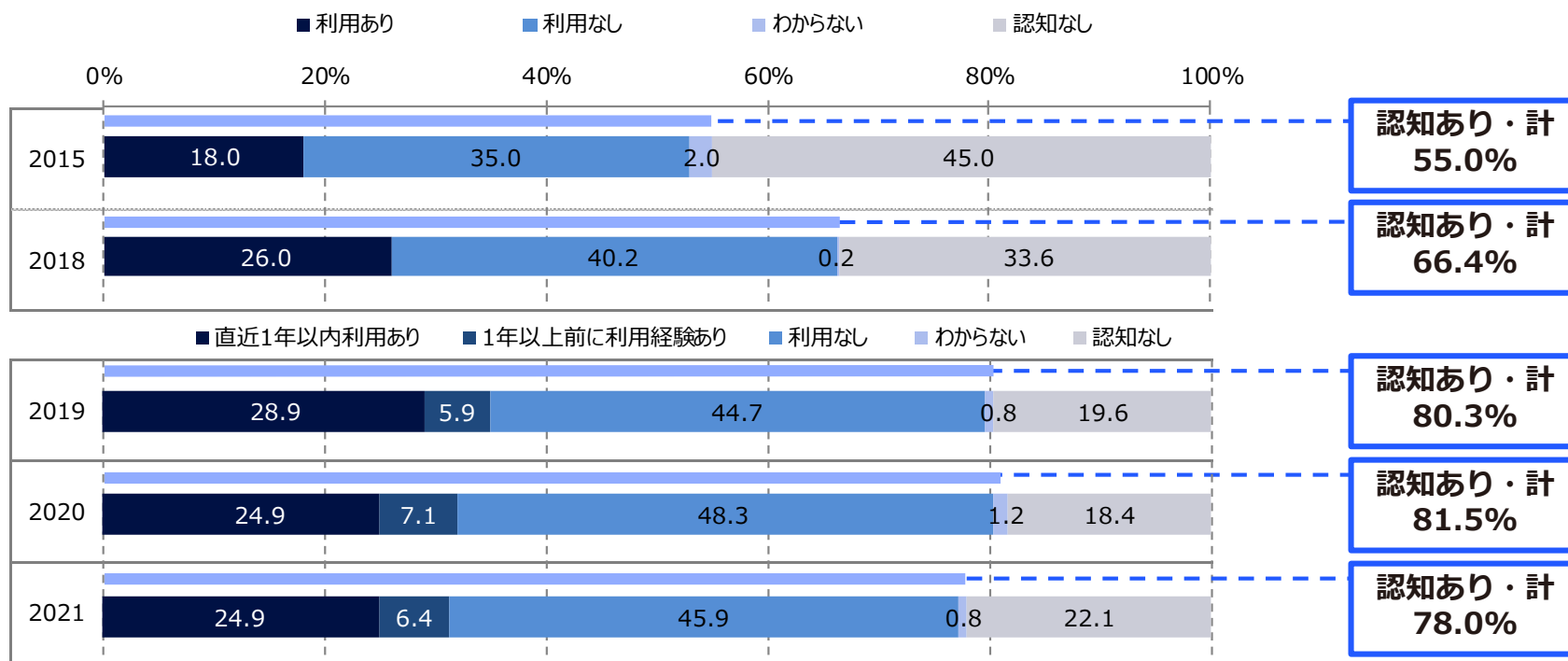


担当介護支援場所



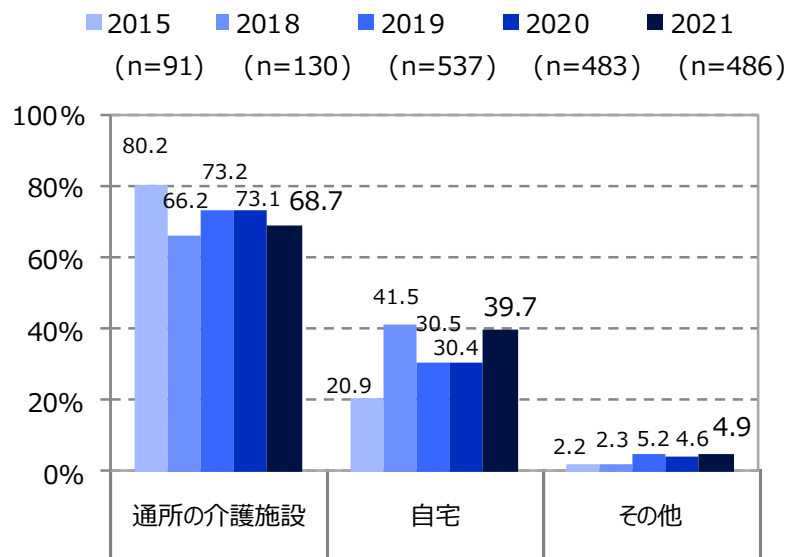
訪問理美容サービスの認知率は8割弱と、2020年とほぼ同レベル。
ご家族に利用経験者がいる割合も31.3%（直近1年以内利用あり+1年以上前に利用経験あり）と、2020年からほぼ変化なし。

訪問理美容サービスの認知、訪問理美容サービスの利用（Q2、Q3）（2015/2018 n=500、2019 n=1,855、2020 n=1,938、2021 n=1,954）

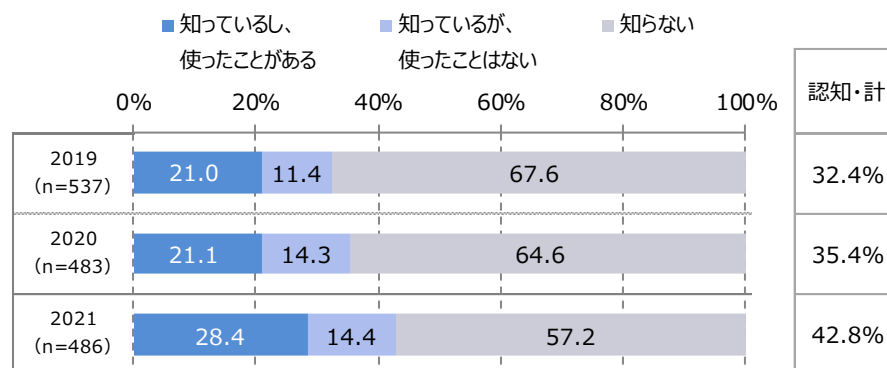


訪問理美容サービスの利用場所は「通所の介護施設」が7割弱と最多で、「自宅」は約4割。理美容チケットの認知率は、訪問理美容サービス利用者のうち4割強と、2020年から増加した。また、理美容チケット利用率は訪問理美容サービス利用者のうち3割弱と、こちらも2020年から増加した。

訪問理美容サービスの利用場所 (Q5)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)



理美容チケットの認知・利用状況 (Q28)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)



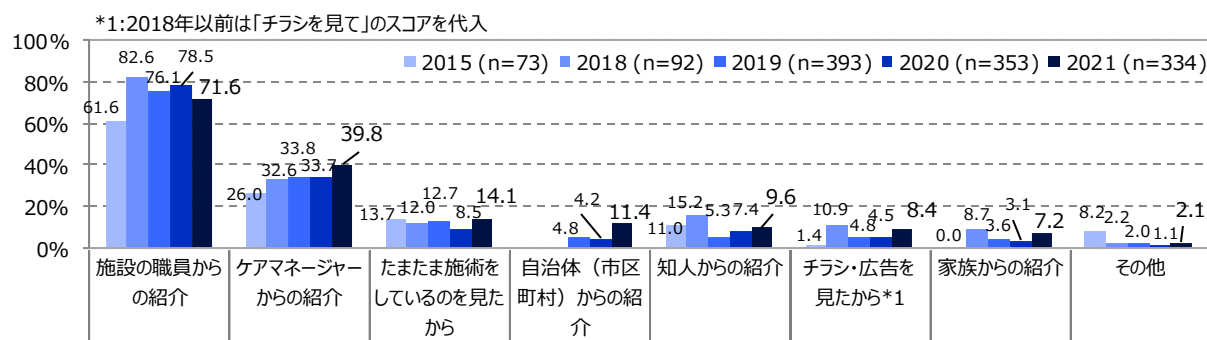
施設での利用きっかけは2020年から大きな傾向の変化はなく、「施設の職員からの紹介」が前回同様トップ。

在宅での認知きっかけは「ケアマネジャーからの提案で」が前回同様トップにあがった。それ以外の項目は、2020年に比べやや増加した。

訪問理美容サービスの利用のきっかけ (Q7、Q8)

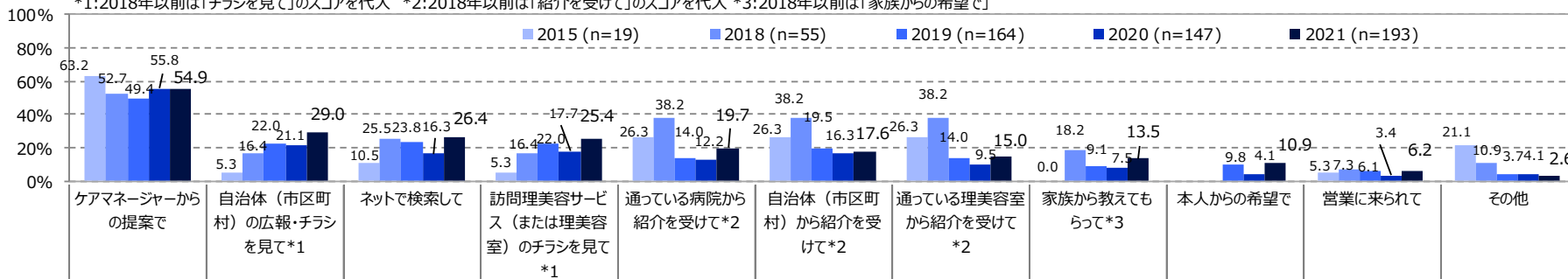
(※各訪問理美容サービス利用者ベース)

施設で訪問理美容サービスを利用しはじめたきっかけ



在宅での訪問理美容サービスを知ったきっかけ

*1:2018年以前は「チラシを見て」のスコアを代入 *2:2018年以前は「紹介を受けて」のスコアを代入 *3:2018年以前は「家族からの希望で」



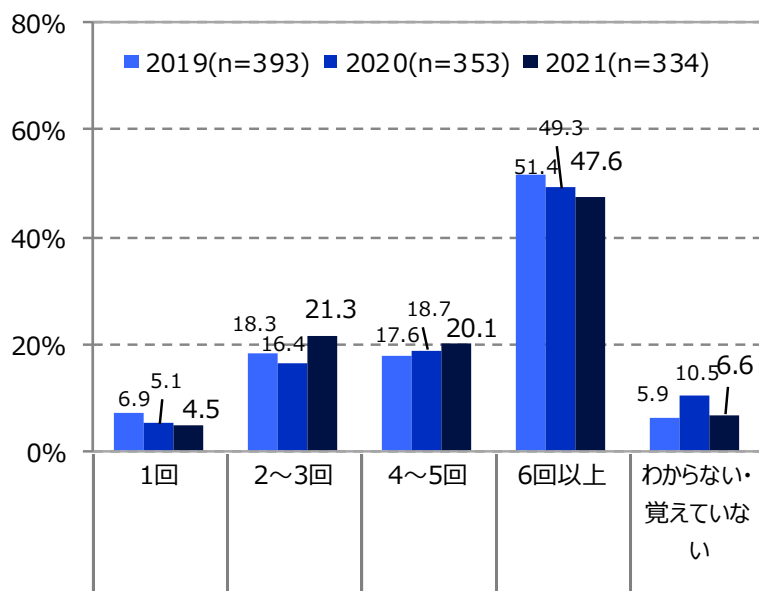
※ n < 30のスコアは参考値 ※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

施設訪問理美容サービスの利用回数は「6回以上」が5割弱と最も多い。
利用頻度は「2カ月に1回程度」が4割弱で最多。次いで「3カ月に1回程度」が3割強で続く。
経年でみると「3カ月に1回程度」が増加傾向にある。

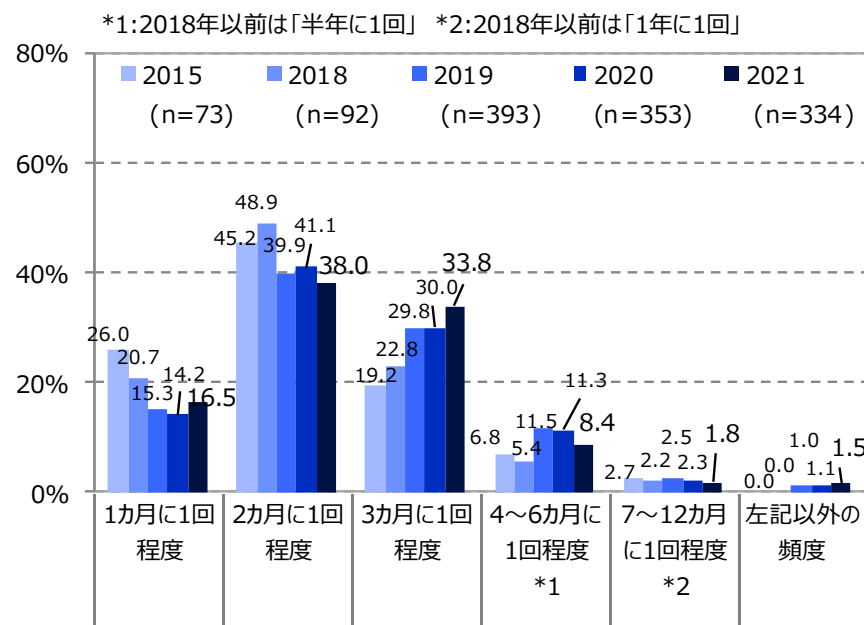
【施設】

(※施設訪問理美容サービス利用者ベース)

これまでの利用回数 (Q6_1)



利用頻度 (Q14_1)



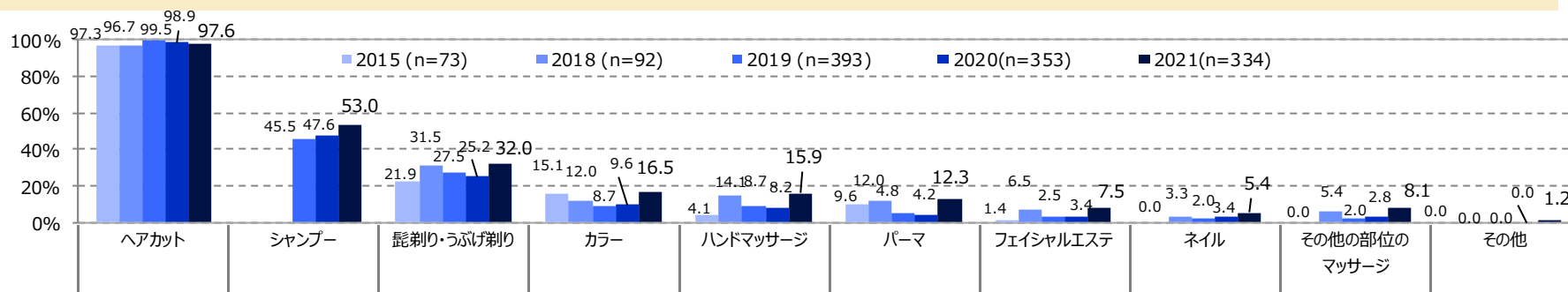
利用したことのあるメニューでは、ほぼ全員が利用している「ヘアカット」の次に、「シャンプー」が5割強と高い。

施設訪問理美容サービスのカット料金の平均は1,829円と、過去最高値となった。かけてもよい金額の平均は2,009円と、かけている金額よりも180円上回った。

【施設】

(※施設訪問理美容サービス利用者ベース)

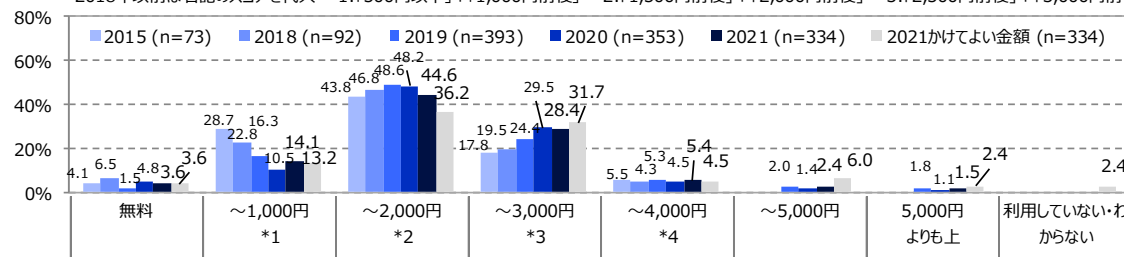
利用したことのあるメニュー (Q12_1)



※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

利用あたりのカット料金とかけてもよいカット料金 (Q10_1, Q11_1)

2018年以前は右記のスコアを代入 *1:「500円以下」+「1,000円前後」 *2:「1,500円前後」+「2,000円前後」 *3:「2,500円前後」+「3,000円前後」 *4:「3,500円以上」



① : 1回あたり料金
2015年 平均 1,726円
2018年 平均 1,712円
2019年 平均 1,798円
2020年 平均 1,796円
2021年 平均 1,829円

② : 利用1回あたりにかけてよい料金
2021年 平均 2,009円

③ : ②-①の差分
2021年 +180円

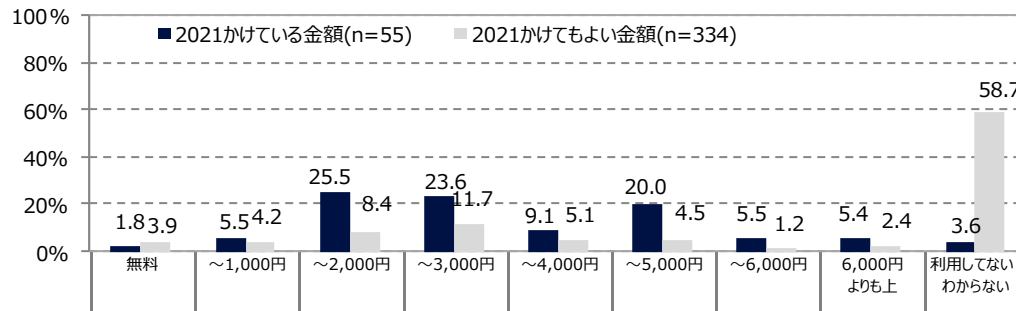
※「利用していない・わからない」はかけてよい金額のみ表示

施設訪問理美容サービスのカラー利用者の平均金額は3,278円。
 かけてもよい平均金額は2,717円と、利用者の平均金額を561円下回る。
 施設訪問理美容サービスのパーマ利用者の平均金額は4,306円。
 かけてもよい平均金額は3,358円と、利用者の平均金額を948円下回る。

【施設】

(※施設訪問理美容サービス利用者ベース)

利用あたりのカラー料金とかけてもよいカラー料金 (Q10_3、Q11_3)

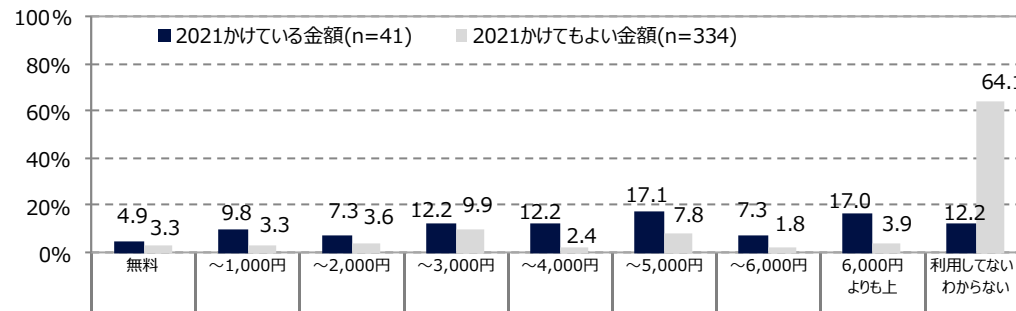


①：利用1回あたり料金
平均 3,278円

②：利用1回あたりにかけてよい料金
平均 2,717円

③：②-①の差分
-561円

利用あたりのパーマ料金とかけてもよいパーマ料金 (Q10_5、Q11_5)



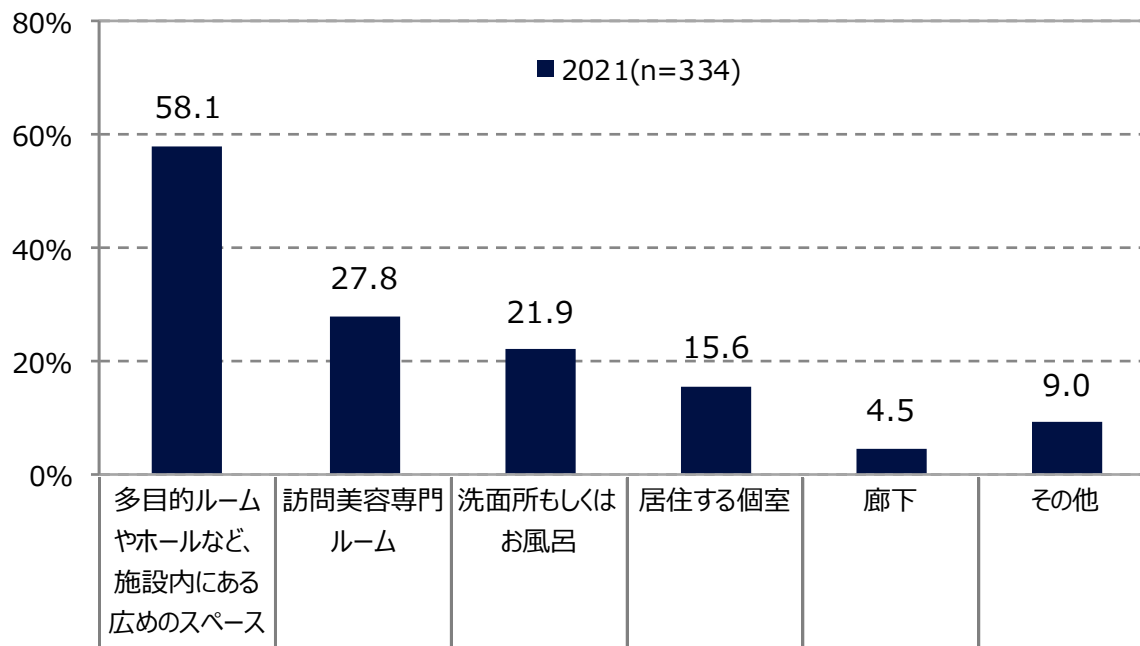
①：利用1回あたり料金
平均 4,306円

②：利用1回あたりにかけてよい料金
平均 3,358円

③：②-①の差分
-948円

施設訪問理美容サービスの施術場所として「多目的ルームやホールなど、施設内にある広めのスペース」が約6割と最も高く、「訪問美容専門ルーム」「洗面所もしくはお風呂」が2割台で続く。

施術場所 (Q15_1)
(※施設訪問理美容サービス利用者ベース)



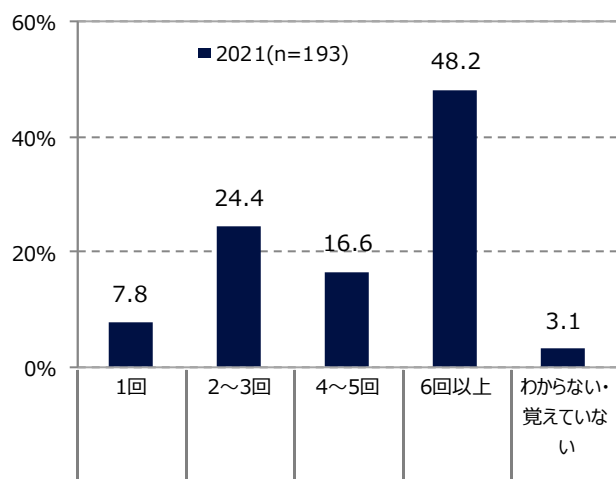
※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

在宅訪問理美容サービスの利用回数は「6回以上」が5割弱で最多。
利用頻度は、「2カ月に1回程度」「3カ月に1回程度」がともに3割前後を占める。

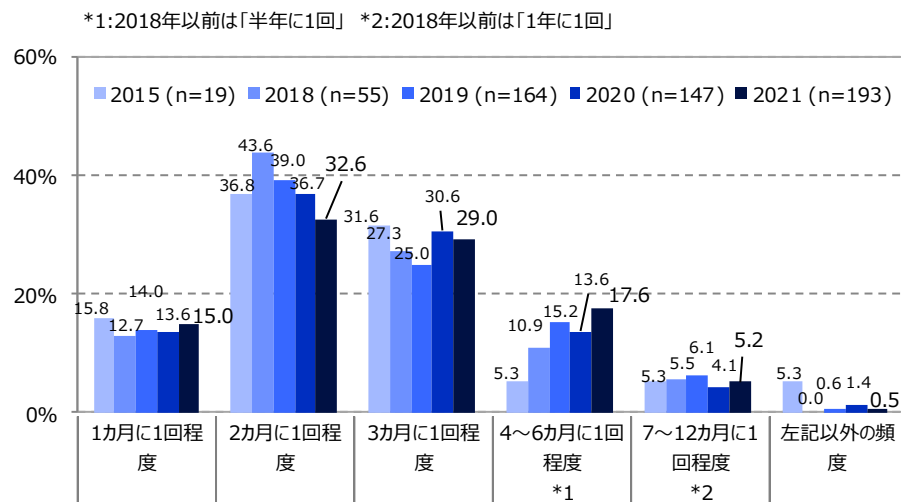
【在宅】

(※在宅訪問理美容サービス利用者ベース)

これまでの利用回数 (Q6_2)



利用頻度 (Q14_2)



※ n < 30のスコアは参考値

利用したことのあるメニューでは、ほぼ全員が利用している「ヘアカット」に次いで、「シャンプー」が5割強と高い。

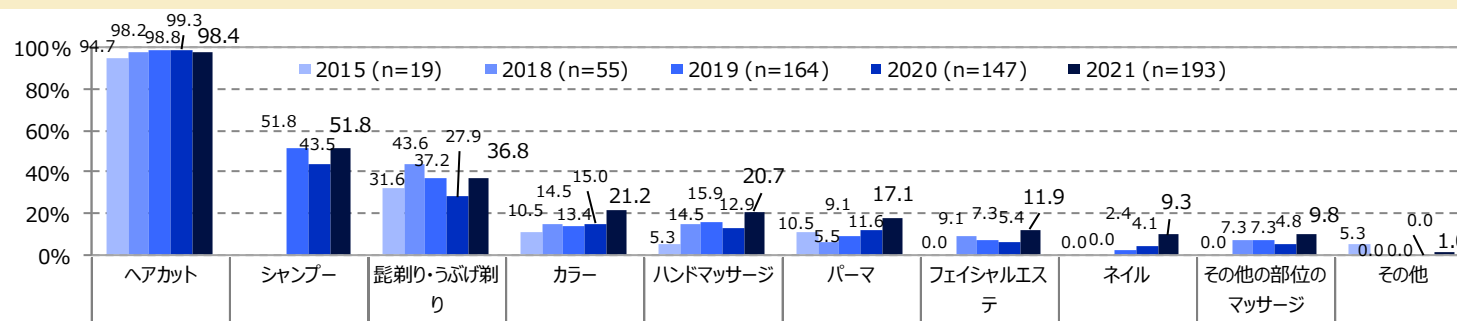
2020年に比べ、「ヘアカット」以外のメニューで利用率が増加した。

在宅訪問理美容サービスのカット料金の平均は2,539円。2020年に比べやや増加した。かけてもよい金額の平均は2,685円。利用金額よりも146円上回った。

【在宅】

(※在宅訪問理美容サービス利用者ベース)

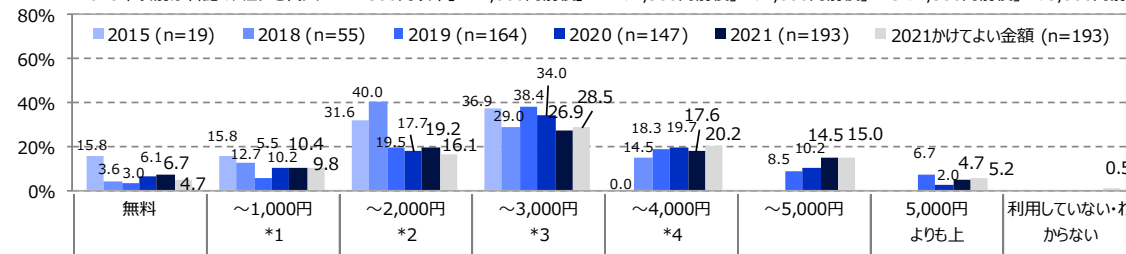
利用したことのあるメニュー (Q12_3)



※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

利用あたりのカット料金とかけてもよいカット料金 (Q10_2、Q11_2)

2018年以前は右記のスコアを代入 *1:「500円以下」+「1,000円前後」 *2:「1,500円前後」+「2,000円前後」 *3:「2,500円前後」+「3,000円前後」 *4:「3,500円以上」



① : 1回あたり料金
2015年 平均 1,684円
2018年 平均 2,145円
2019年 平均 2,674円
2020年 平均 2,429円
2021年 平均 2,539円

② : 利用1回あたりにかけてよい料金
2021年 平均 2,685円

③ : ②-①の差分
2021年 +146円

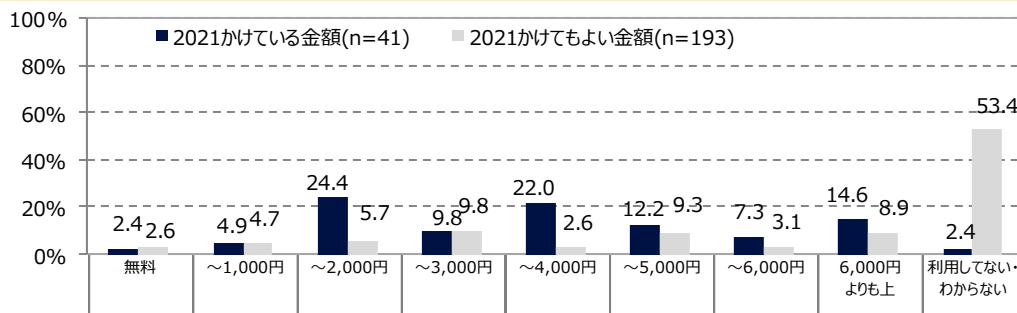
※ n < 30のスコアは参考値
 ※「利用していない・わからない」はかけてよい金額のみ表示

在宅訪問理美容サービスのカラー利用者の平均金額は4,150円。
 かけてもよい平均金額は3,931円と、利用者の平均金額を219円下回る。
 在宅訪問理美容サービスのパーマ利用者の平均金額は5,625円。
 かけてもよい平均金額は4,833円と、利用者の平均金額を792円下回る。

【在宅】

(※在宅訪問理美容サービス利用者ベース)

利用あたりのカラー料金とかけてもよいカラー料金 (Q10_4、Q11_4)

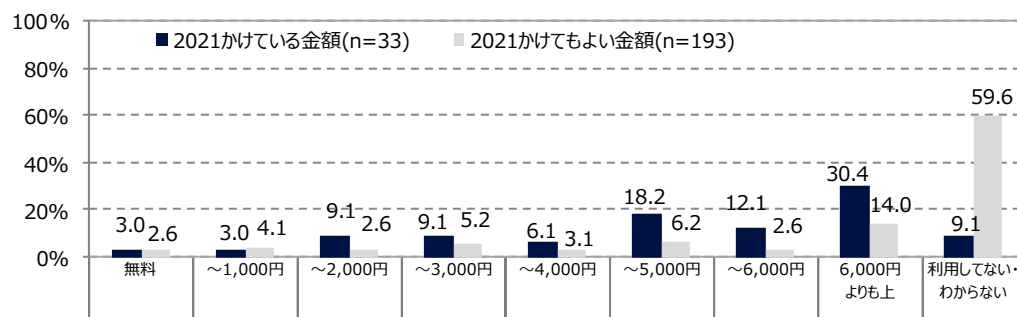


①：利用1回あたり料金
平均 4,150円

②：利用1回あたりにかけてよい料金
平均 3,931円

③：②-①の差分
-219円

利用あたりのパーマ料金とかけてもよいパーマ料金 (Q10_6、Q11_6)



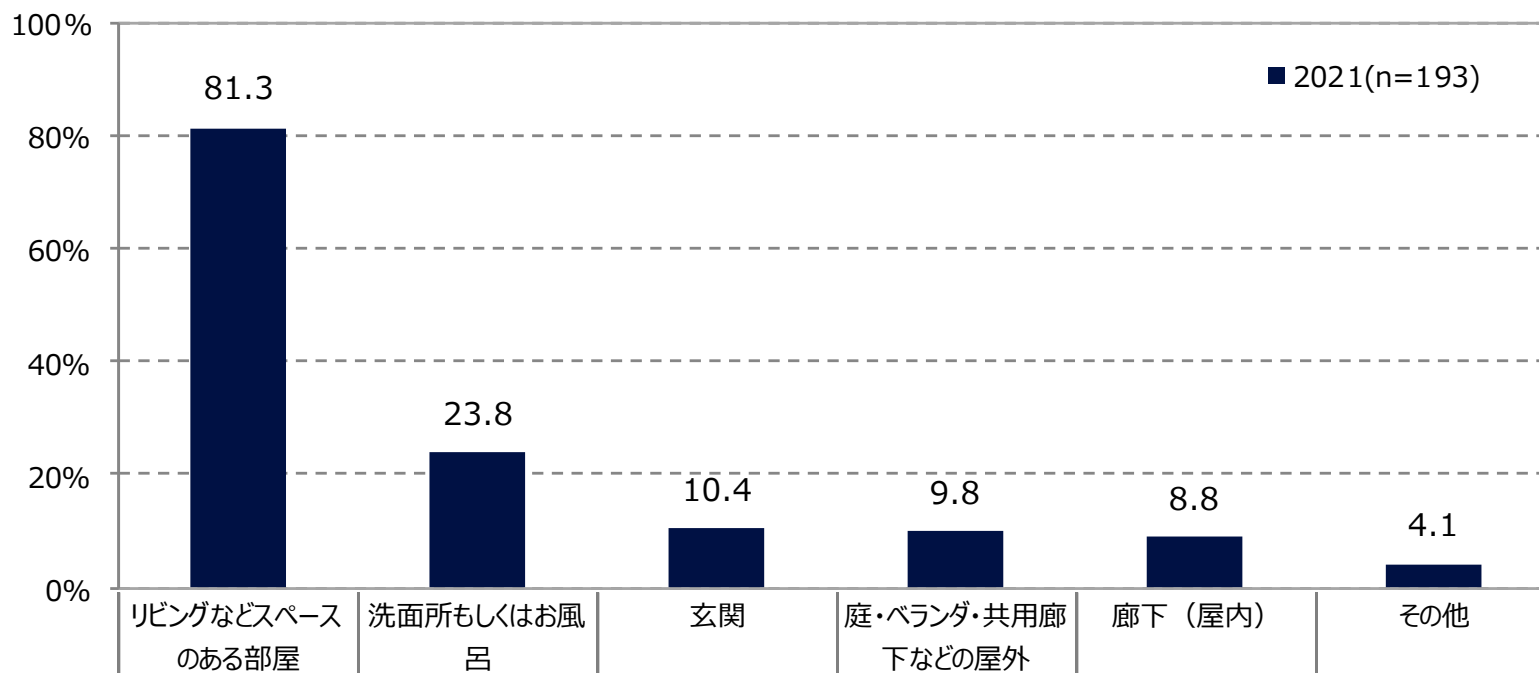
①：利用1回あたり料金
平均 5,625円

②：利用1回あたりにかけてよい料金
平均 4,833円

③：②-①の差分
-792円

在宅訪問理美容サービスの施術場所として「リビングなどスペースのある部屋」が約8割と圧倒的に高く、「洗面所もしくはお風呂」が2割強で続く。

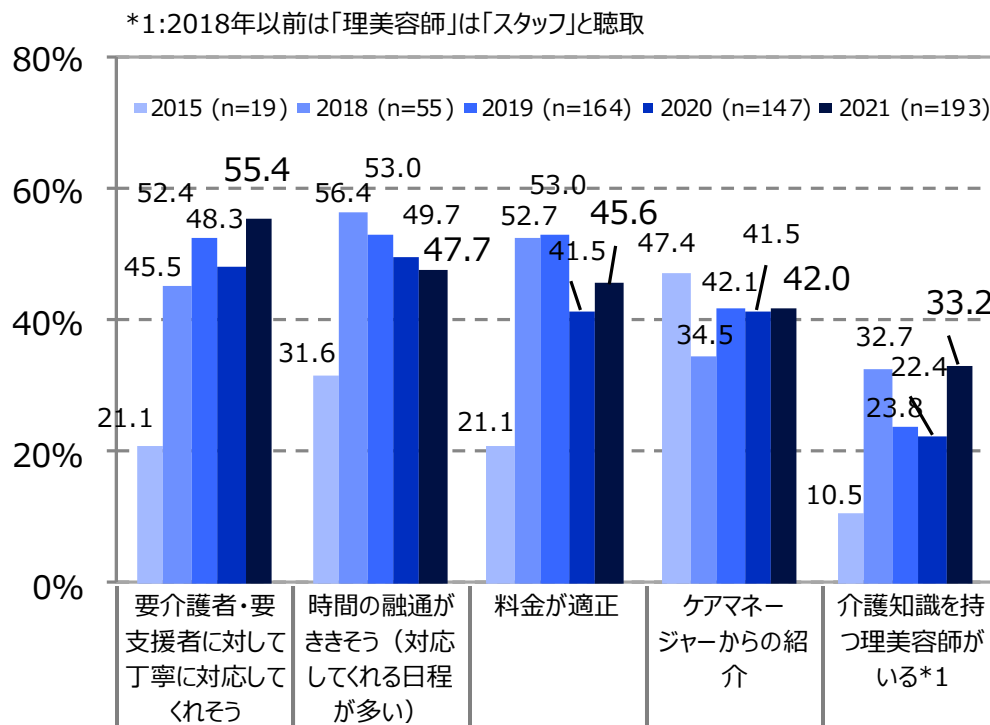
施術場所 (Q15_2)
(※在宅訪問理美容サービス利用者ベース)



※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

サービス会社を選んだ理由として「要介護者・要支援者に対して丁寧に対応してくれそう」が最も高く、次いで「時間の融通がききそう（対応してくれる日程が多い）」「料金が適正」「ケアマネジャーからの紹介」が4割程で続く。

サービス会社を選んだ理由・TOP5 (Q9)
(※在宅訪問理美容サービス利用者ベース)

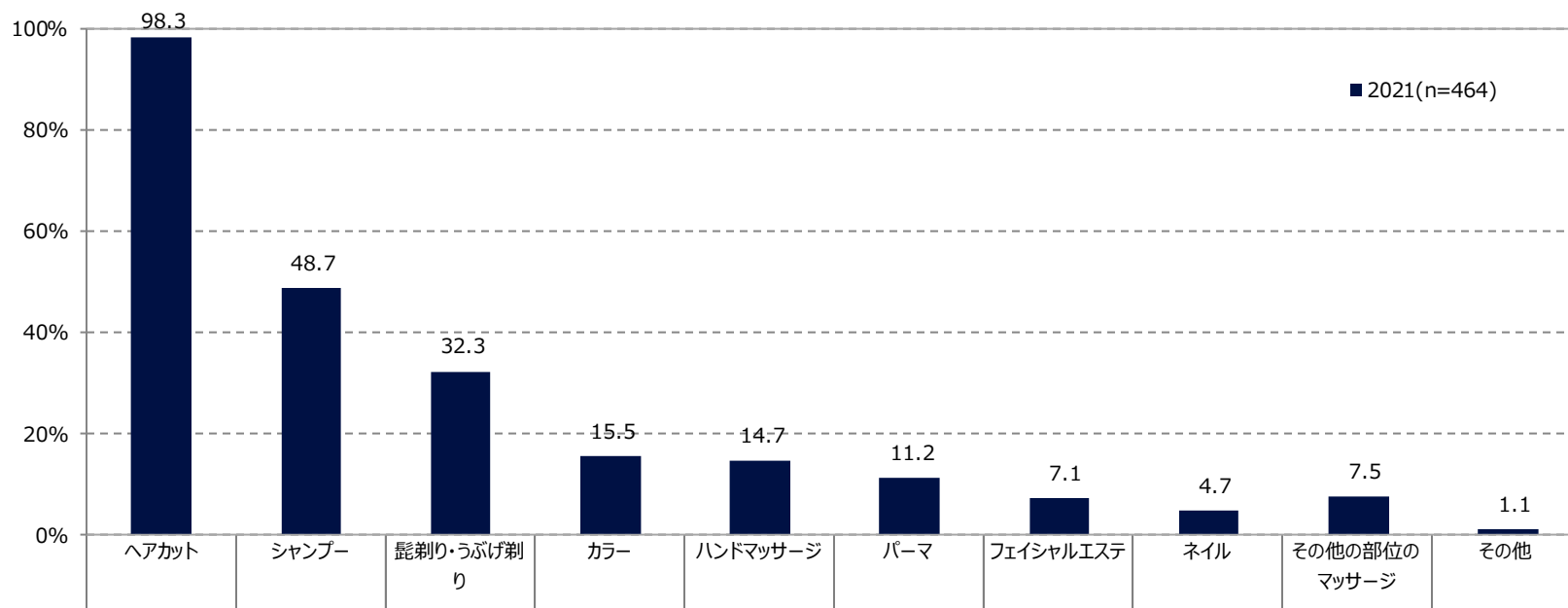


※ n < 30のスコアは参考値

※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

施設・在宅で利用したことのあるメニューでは、ほぼ全員が利用している「ヘアカット」に次いで、「シャンプー」が5割弱と高い。

利用したことのあるメニュー（Q12_1,3）
（※施設・在宅訪問理美容サービス利用者ベース）



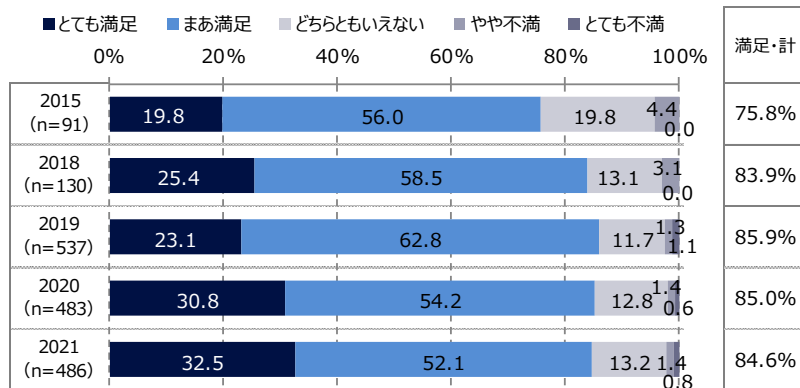
※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート（「その他の部位のマッサージ」「その他」を除く）

A 訪問理美容サービスへの満足度①

ご家族

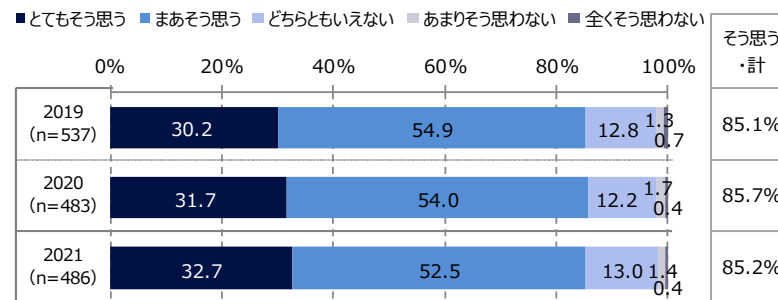
サービスに対しては2020年と同様に8割台半ばが満足している。
サービスを受けた後の変化は「笑顔になる」が5割強で最も高い。
サービス利用によって要介護・要支援者への良い効果を実感している人は8割台半ばを占める。

サービスの満足度 (Q16)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)

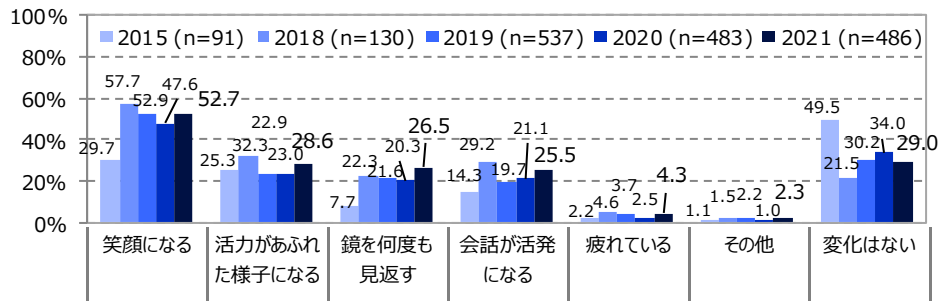


効果実感 (Q21)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)

Q.訪問理美容サービスを利用することは、支援・介護を受けているあなたの
ご家族の方に何かしらの良い効果を与えていると思いますか。



サービスを受けた後の変化 (Q20)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)



※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート



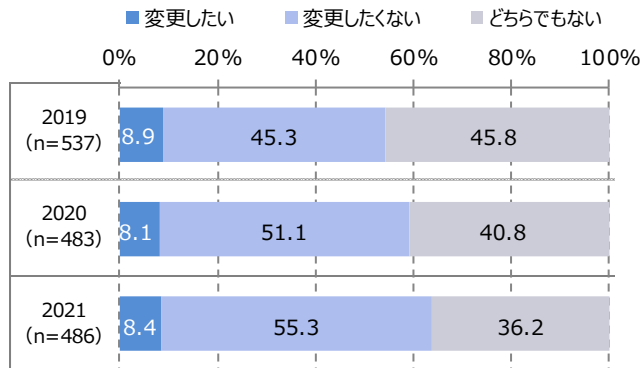
訪問理美容サービスへの満足度②

ご家族

今回も利用会社を「変更したい」ご家族は1割弱にとどまる。
 主な満足ポイントとして「料金が適正である」「安心して任せられる」「丁寧に扱ってくれる」「切った後、キレイになっているなど感じられる」が4割台で上位にあがる。
 不満ポイントとして「料金が低い」が特に高い。

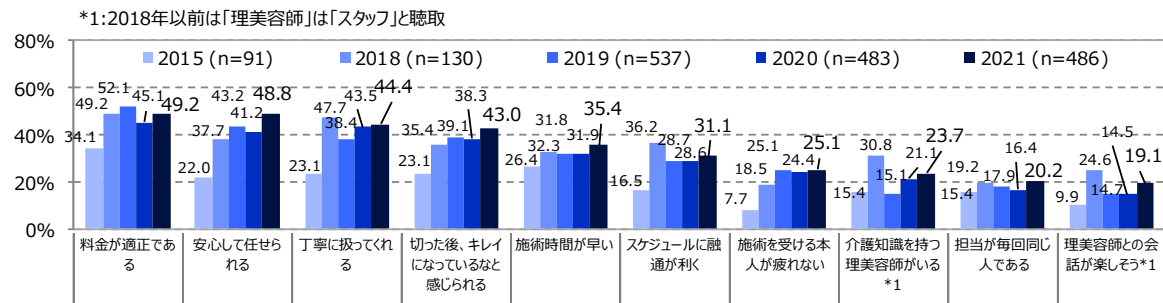
利用会社の変更意向 (Q19)

(※訪問理美容サービス利用者ベース)



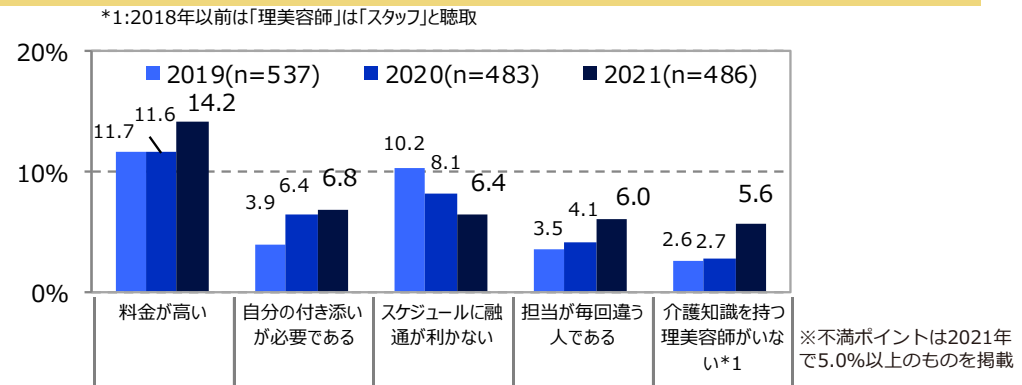
満足ポイント・TOP10 (Q17)

(※訪問理美容サービス利用者ベース)



不満ポイント (Q18)

(※訪問理美容サービス利用者ベース)

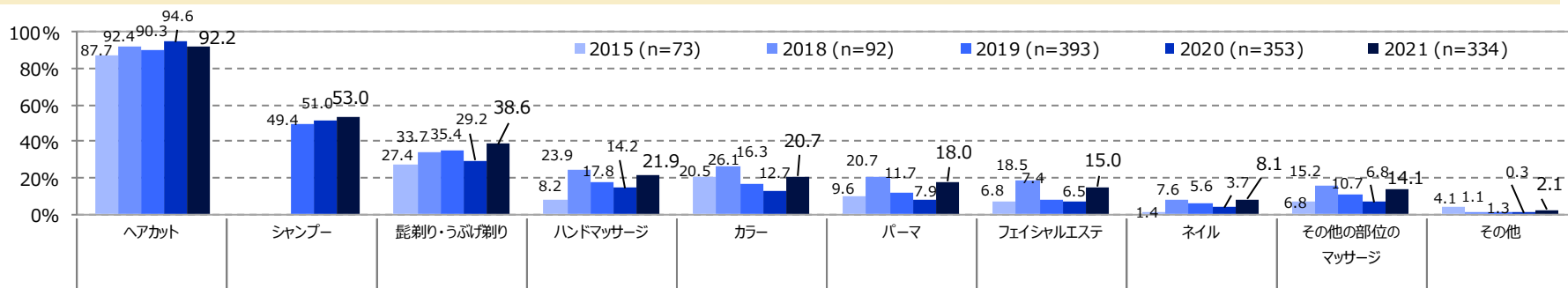


※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

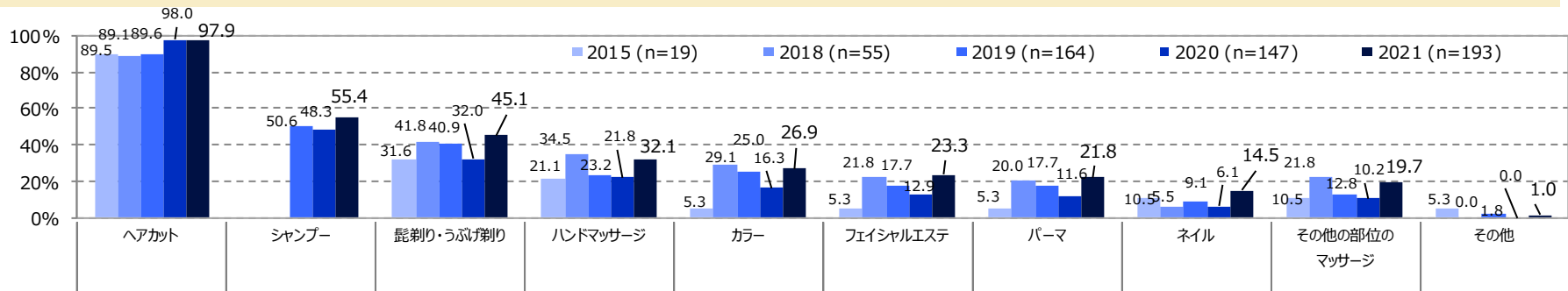
今後利用してみたいメニューは施設・在宅ともに「ヘアカット」が最多。以下「シャンプー」「髭剃り・うぶげ剃り」と、施設・在宅ともに同じメニューが続く。

今後利用してみたいメニュー (Q12_2,4) (※各訪問理美容サービス利用者ベース)

施設で利用したいメニュー



在宅で利用したいメニュー

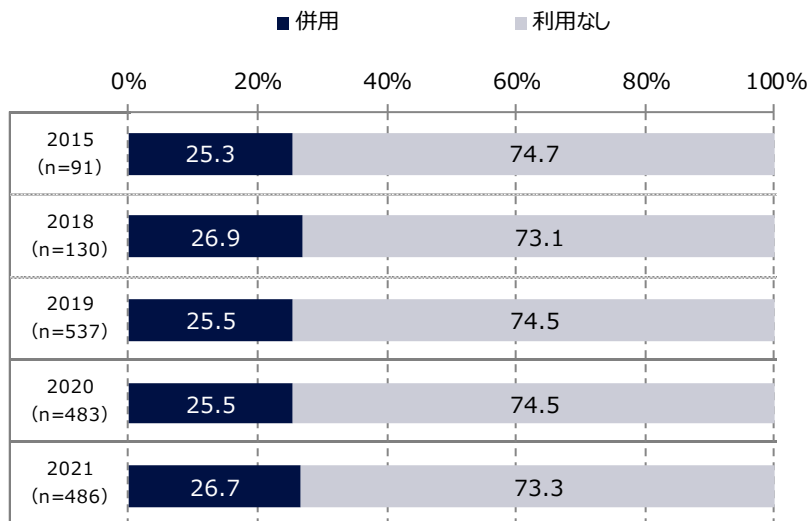


※ n < 30のスコアは参考値
※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

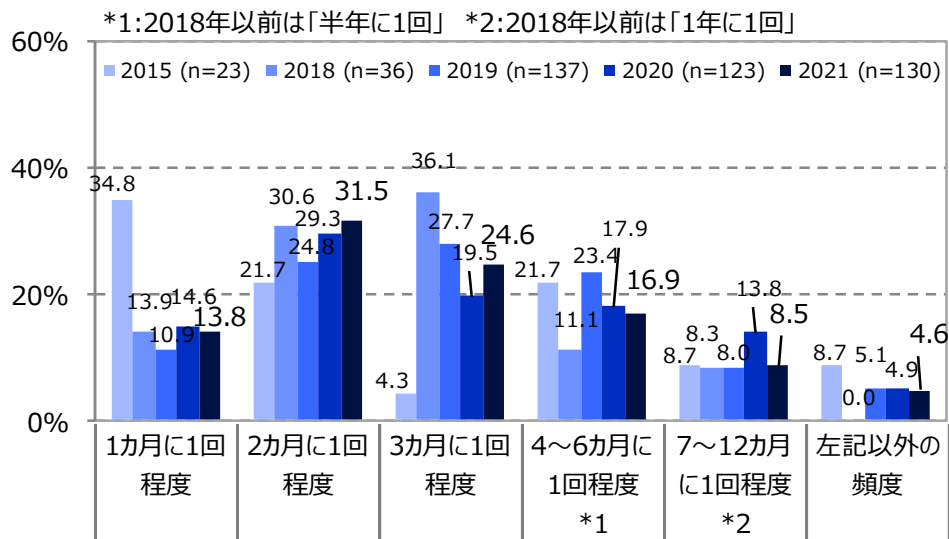
理美容室の併用は2割半ばで、経年でみてもほぼ変化なし。

併用者の理美容室利用頻度をみると「2カ月に1回程度」が3割強と最も多く、「3カ月に1回程度」が2割半ばで続く。

理美容室の併用状況 (Q13)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)



理美容室利用頻度 (Q14_3)
(※訪問理美容サービスと理美容室併用者ベース)



※ n < 30のスコアは参考値

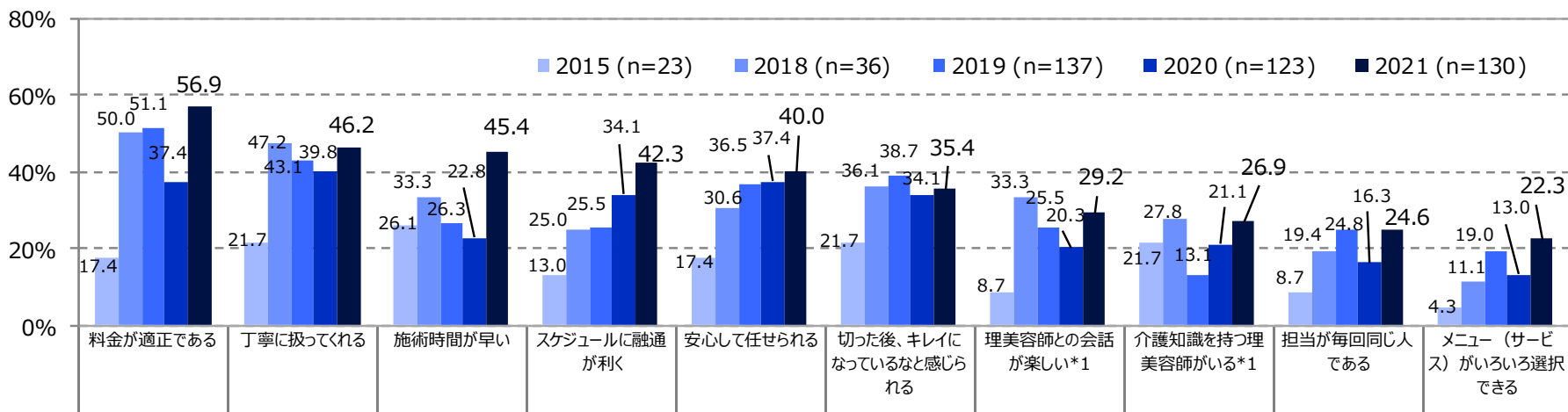
理美容室の満足ポイントは「料金が適正である」「丁寧に扱ってくれる」「施術時間が早い」などが上位にあがる。

今回、「料金が適正である」と「施術時間が早い」が大きく増加した。

理美容室の満足ポイント・TOP10 (Q23)

(※訪問理美容サービスと理美容室併用者ベース)

*1:2018年以前は「理美容師」は「スタッフ」と聴取



※ n < 30のスコアは参考値

※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

A 訪問理美容サービス非利用者の理美容室利用状況①

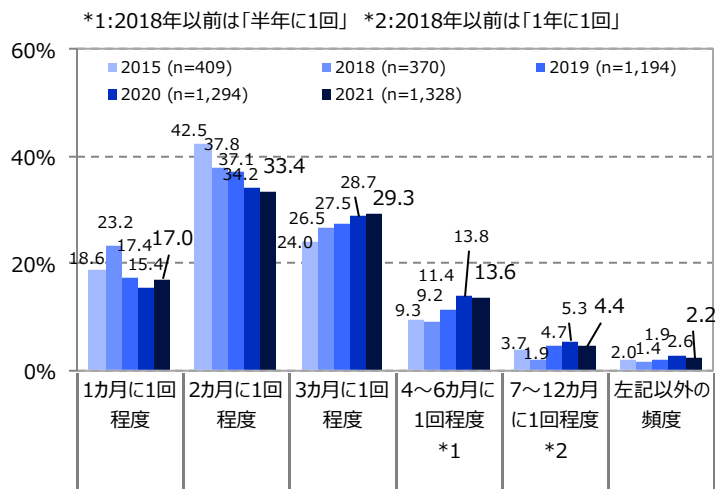
ご家族

訪問理美容サービス非利用者のヘアカット頻度は「2カ月に1回程度」が最も多いが、経年でみると減少傾向にある。一方、「3カ月に1回程度」が増加傾向。

理美容室の満足ポイントは「料金が適正」が最も高く、「安心して任せられる」「丁寧に扱ってくれる」が続く。

理美容室で困っていることは、今回も「理美容室まで行くのが疲れる」が最も多い。

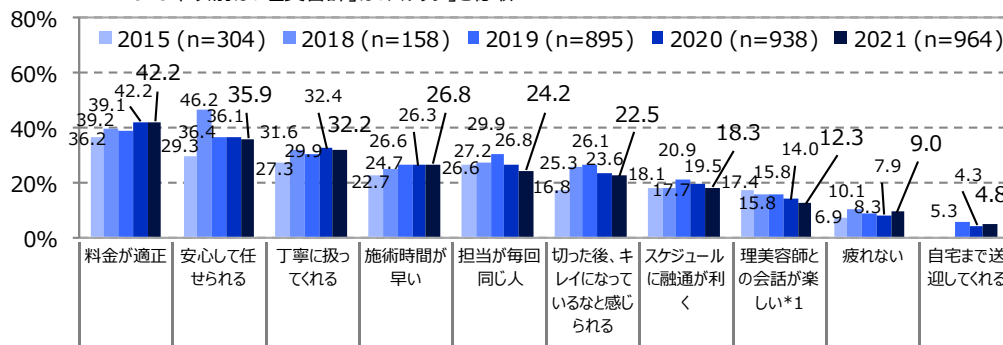
ヘアカット頻度 (Q22)
(※訪問理美容サービス非利用者ベース)



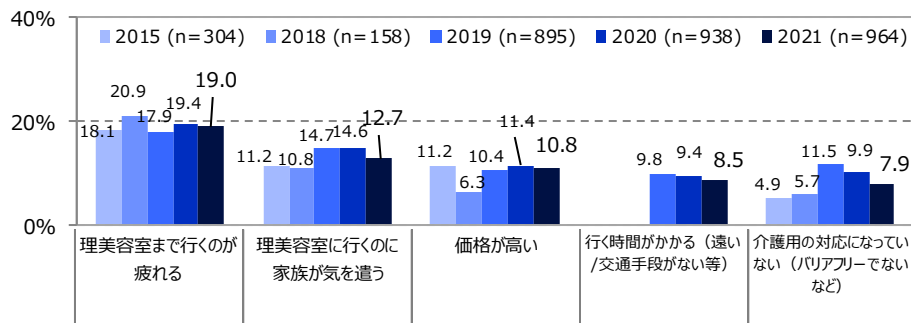
※頻度以外の縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

理美容室の満足ポイント・TOP10 (Q23)
(※訪問理美容非利用かつ理美容室利用ベース)

*1:2018年以前は「理美容師」は「スタッフ」と聴取

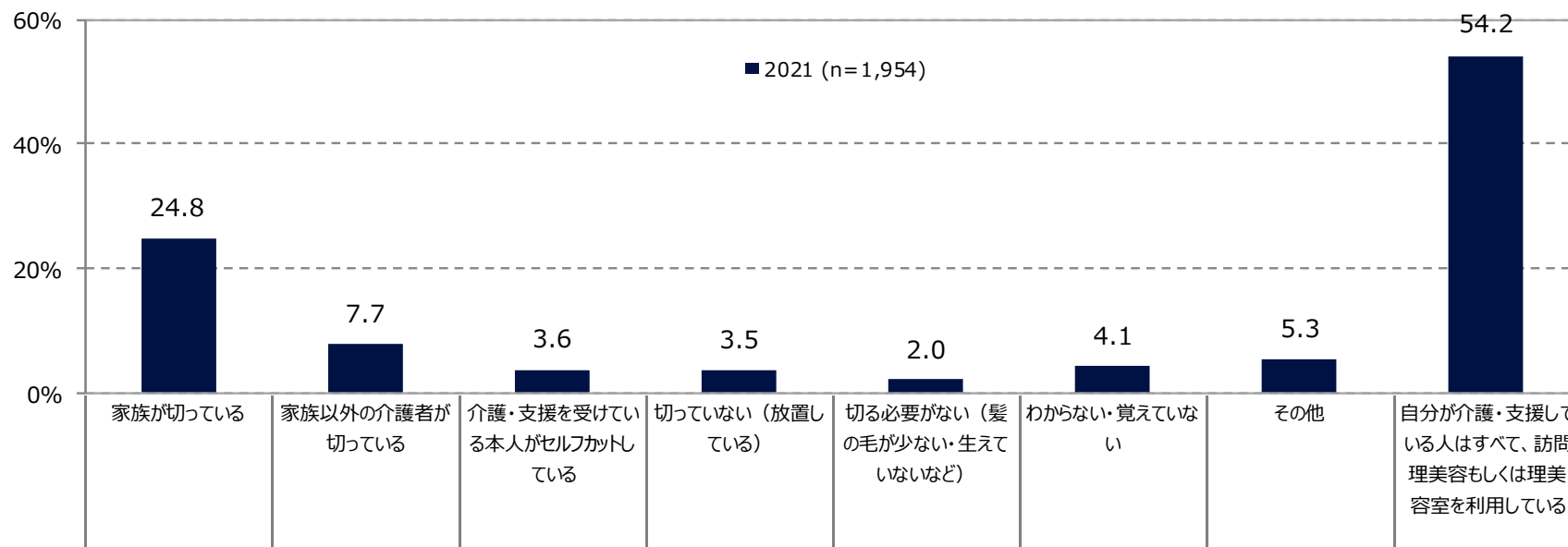


理美容室で困っていること・TOP5 (Q24)
(※訪問理美容非利用かつ理美容室利用ベース)



ヘアカット状況をみると、「自分が介護・支援している人はすべて、訪問理美容もしくは理美容室を利用している」が半数強を占める。それ以外では「家族が切っている」が2割台半ばと比較的高い。「家族以外の介護者が切っている」は1割未満にとどまる。

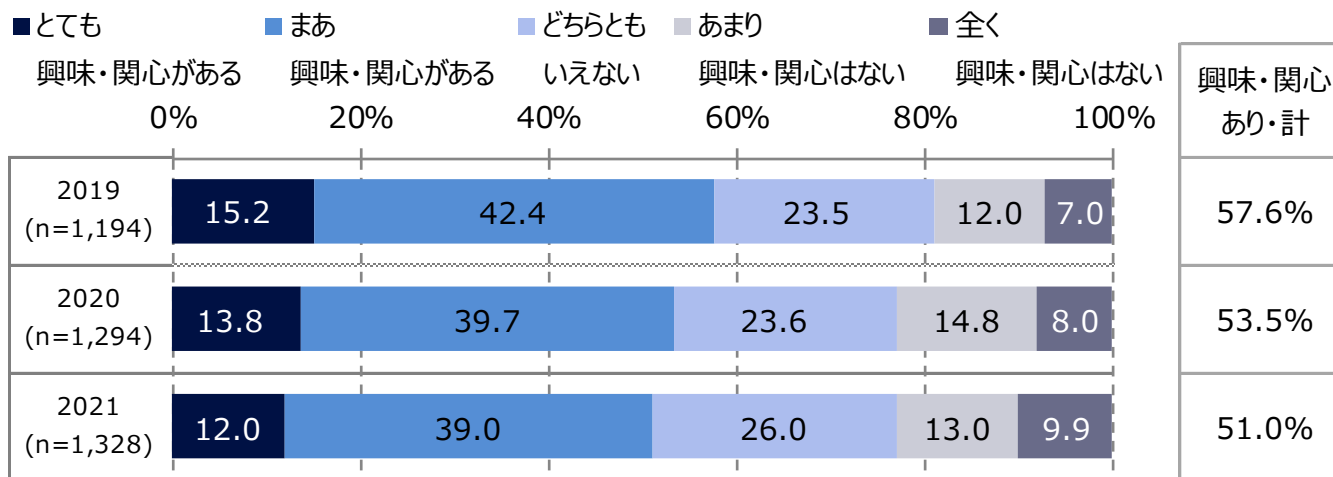
訪問理美容非利用かつ理美容室非利用者のカット状況 (Q25)
(※ご家族全体ベース)



※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

訪問理美容サービス非利用者のうち、要介護・要支援者ご本人が理美容・身だしなみへの興味・関心がある人は約半数を占めており、2020年と比べても大きな変化はない。

ご本人の理美容・身だしなみへの興味 (Q30)
(※訪問理美容サービス非利用者ベース)

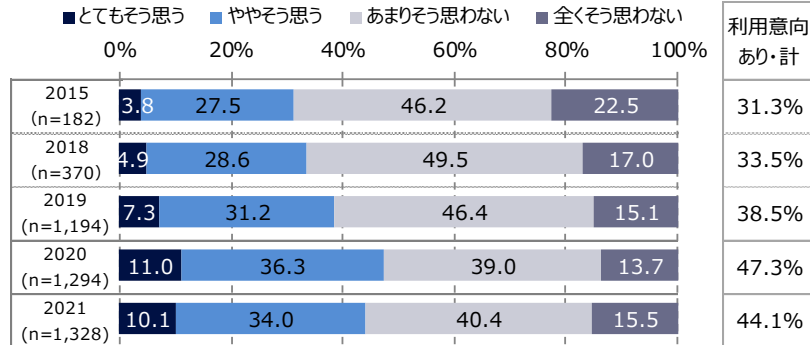


A 非利用者の訪問理美容サービスの利用可能性②

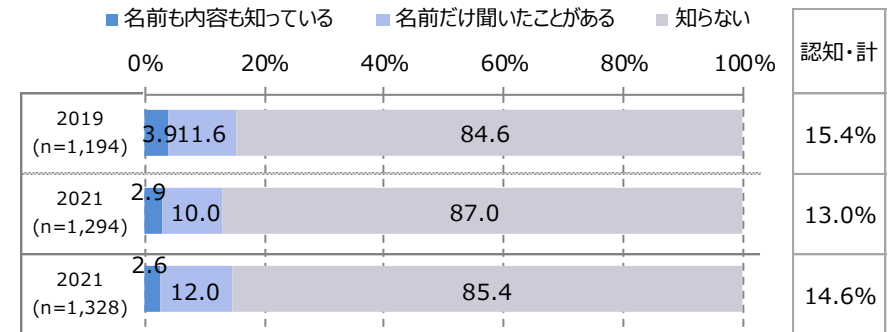
ご家族

訪問理美容サービス非利用者のうち「利用意向あり・計」は44.1%と、2020年とほぼ同程度。
理美容チケットの「認知・計」は14.6%にとどまり、内容まで理解している人は2.6%。
非利用意向理由として、「お金がかかる・かかりそう」「迎える準備が必要そう・大変そう」「受ける本人が嫌がりそう・喜ばなさそう」などが上位にあがる。

訪問理美容サービス利用意向 (Q26)
(※訪問理美容サービス非利用者ベース)

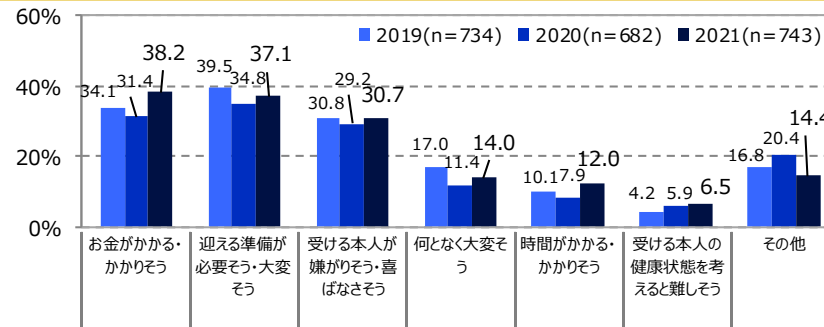


理美容チケットの認知 (Q29)
(※訪問理美容サービス非利用者ベース)



※2015年は訪問理美容サービスについて認知かつ非利用者ベース

訪問理美容サービス利用意向なしの理由 (Q27)
(※訪問理美容サービス非利用かつ利用意向なしベース)

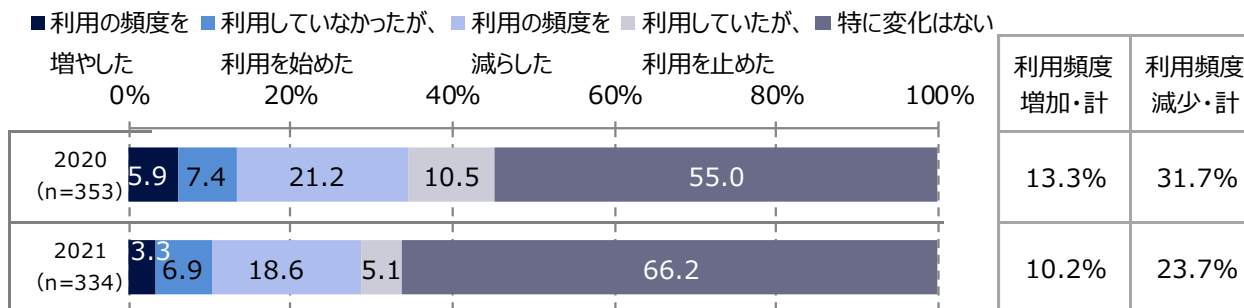


※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

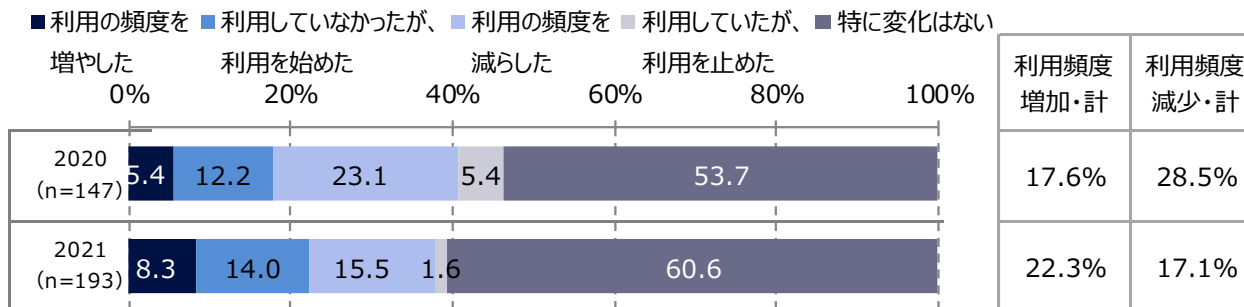
今回、施設・在宅ともに「特に変化はない」が6割台を占めており、2020年に比べいずれも増加。
 そのほか、施設・在宅ともに「利用頻度減少・計」が減少。
 一方、在宅の「利用頻度増加・計」は2020年よりも増加した。

コロナ禍における訪問理美容サービスの利用変化 (Q32_1,2) (※各訪問理美容サービス利用者ベース)

施設でのサービス利用変化



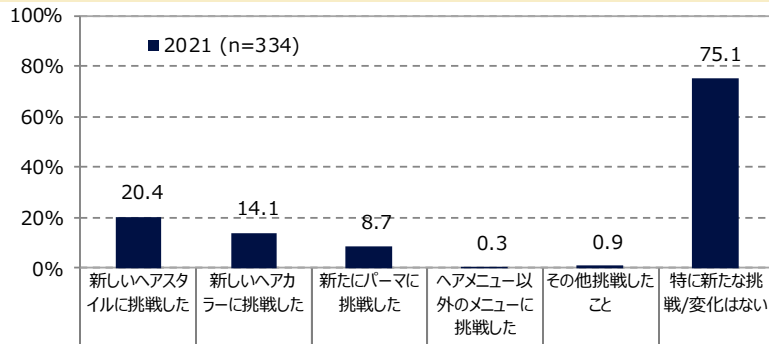
在宅でのサービス利用変化



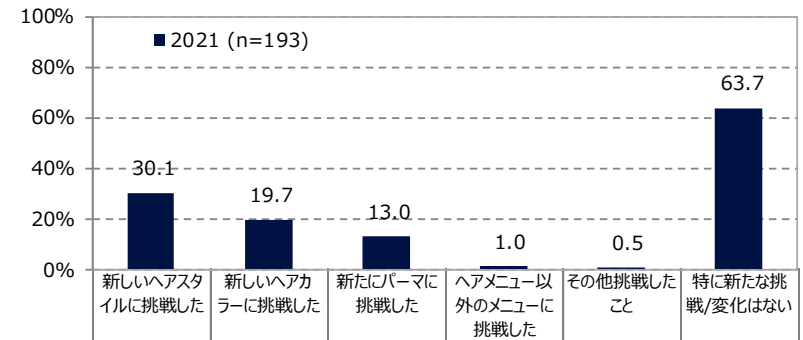
施設、在宅のいずれも「特に新たな挑戦/変化はない」が最多、そのほか「新しいヘアスタイルに挑戦した」「新しいヘアカラーに挑戦した」が続く。
施設・在宅を合計した場合も同様である。

コロナ禍をきっかけに訪問理美容サービスで挑戦したこと (Q33_1,2)
(※各訪問理美容サービス利用者ベース)

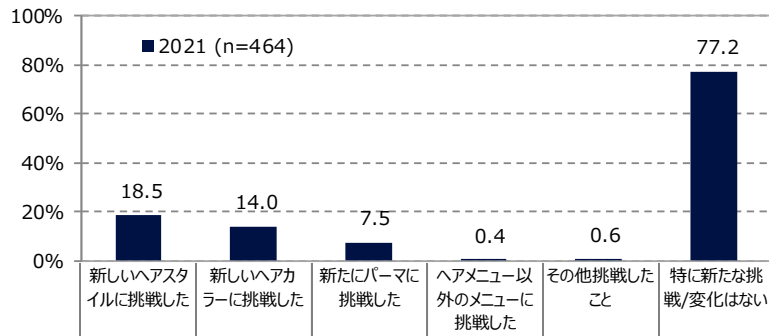
施設サービスで挑戦したこと



在宅サービスで挑戦したこと



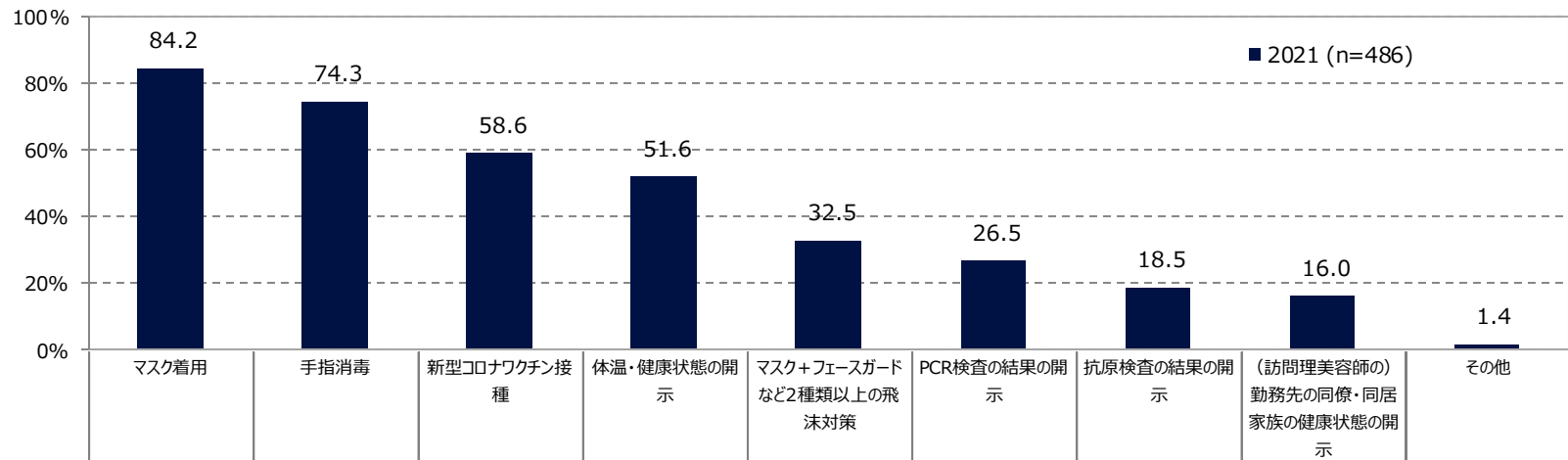
施設・在宅サービスで挑戦したこと計



※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート
(「その他挑戦したこと」「特に新たな挑戦/変化はない」を除く)

訪問理美容師に行ってほしい感染症対策として「マスク着用」「手指消毒」が8割前後を占める。そのほか「新型コロナワクチン接種」「体温・健康状態の開示」が5割台となっている。

訪問理美容師に行ってほしい感染症対策 (Q31)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)



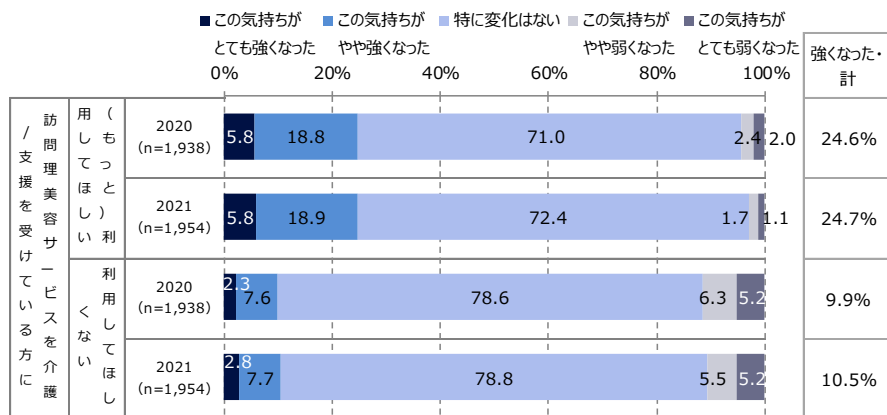
※縦棒グラフは2021年スコアで降順ソート

A コロナ禍での訪問理美容サービスのイメージ変化

ご家族

訪問理美容サービスをご家族に「利用してほしい」気持ちの強さは、コロナ禍でも「特に変化がない」が圧倒的多数。「利用してほしい」気持ちが強まった人は25%程度いる。印象も、ポジティブ・ネガティブともに「特に変化はない」が7~8割弱を占める。印象が良くなった人は25%程度存在。

コロナ禍における訪問理美容サービス利用要望 (Q34_1,2)
(※ご家族全体ベース)



コロナ禍における訪問理美容サービスの印象変化 (Q34_3,4)
(※ご家族全体ベース)

